

仙台市スポーツに関する意識調査

《報告書》

令和2年10月

仙台市文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課

《 目 次 》

■調査結果の概要

(1) 調査の目的	1
(2) 調査実施・結果の概要	1
(3) 本報告書の見方	2
(4) 回答者の属性	3

1. 運動やスポーツについて

問1. 運動やスポーツをすることが好きか	5
問2. スポーツ観戦が好きか	6

2. 運動やスポーツの実施状況について

問3-1. 昨年1年間の運動やスポーツ実施の有無	7
問3-1. 運動やスポーツの取り組み状況	9
問3-2. 昨年1年間の運動やスポーツの実施頻度	10
問3-3. 1回当たりの平均実施時間	11
問3-4. 運動やスポーツを行う理由	13
問3-5. 運動やスポーツを行う際の同伴者	15
問3-6. 運動やスポーツを行う際に使用する施設・場所	16
問3-7. 運動やスポーツを習慣化するために必要だと思うこと	17
問3-8. 昨年1年間の運動やスポーツの開始意思	18
問3-9. 運動やスポーツをしなかった理由	19
問4①. 昨年1年間に行った運動やスポーツ	21
問4②. 今後始めてみたい運動やスポーツ	22

3. 市や地域のスポーツ団体等が開催するスポーツ・レクリエーション行事について

問5. 地域のスポーツ団体の認知度	23
問6-1. 市・地域のスポーツ団体開催行事の参加経験	24
問6-2. これまでに参加したことがある行事	26
問6-3. 行事に参加しなかった理由	27

4. 総合型地域スポーツクラブについて

問7. 「総合型地域スポーツクラブ」の認知度	28
問8-1. 「総合型地域スポーツクラブ」参加の意向	29
問8-2. 「総合型地域スポーツクラブ」参加の条件	30

5. スポーツ施設について

問9-1. スポーツ施設の充足度に対する評価	31
問9-2. 足りていないと思う理由	32
問10. 今後設置してほしいスポーツ施設	33
問11. 公共スポーツ施設に望むこと	34

6. スポーツ観戦について

問12. 地元プロスポーツチームへの関心の有無	35
問13-1. 昨年1年間の競技場などでのスポーツ観戦の有無	37
問13-2. 昨年1年間に競技場などで観戦した種目	39
問13-3. 競技場などでのスポーツ観戦に必要なきっかけ・条件	40
問13-4. 競技場などでスポーツ観戦をしたことがない理由	41
問14. 今後観戦したいスポーツ	43

7. 障害者スポーツについて

問15-1. 障害者スポーツ観戦の有無	44
問15-2. 障害者スポーツ観戦の意向	45
問16-1. 障害者スポーツ体験の有無	46
問16-2. 障害者スポーツ体験の意向	47
問17-1. 障害者スポーツを支える活動参加の有無	48
問17-2. 障害者スポーツを支える活動参加の意向	49
問18-1. 知っている障害者スポーツの種目	50
問18-2. 障害者スポーツを知ったきっかけ	51
問19. 知っている障害者スポーツ大会	52

8. スポーツボランティアについて

問20-1. 昨年1年間のスポーツボランティア活動の有無	53
問20-2. 昨年1年間に行ったスポーツボランティア活動	55
問20-3. 昨年1年間のスポーツボランティア活動の頻度	56
問20-4. スポーツボランティア活動を行った理由	57
問20-5. 今後のスポーツボランティア活動参加の意向	58
問21. 行ってみたいスポーツボランティア活動	59

9. スポーツに関する情報について

問22. スポーツ情報の入手方法	60
問23. スポーツ情報で知りたいこと	62
問24. 今後希望するスポーツ情報の入手方法	64

10. 今後のスポーツ振興策について

問25. 「仙台市スポーツ推進計画」の認知度	66
問26. 運動・スポーツの役割	67
問27. 仙台市のスポーツ活動が盛んになるために必要だと思うこと	69
問28. 仙台市のスポーツ振興施策に期待すること	71

自由意見集（問29. 仙台市のスポーツ振興等に対するご意見・ご要望等）	73
-------------------------------------	----

【参考調査】新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛期間中に、 運動不足解消のため実践した／実践していること	97
--	----

■調査結果の概要

(1) 調査の目的

現在の「仙台市スポーツ推進計画」が2021年度で計画期間の満了を迎えることから、本市スポーツ施策の取り組みに対する評価と次期計画策定の基礎資料として、スポーツを取り巻く情勢やそれに伴うニーズ等を把握することを目的に、市民を対象としたスポーツに関する意識調査を実施した。設問内容は大きく分けて以下の12項目である。

1. 運動やスポーツについて・・・・・・・・・・・・・・・・	問1・2
2. 運動やスポーツの実施状況について・・・・・・・・	問3・4
3. 市や地域のスポーツ団体等が開催する スポーツ・レクリエーション行事について.....	問5・6
4. 総合型地域スポーツクラブについて・・・・・・・・	問7・8
5. スポーツ施設について・・・・・・・・・・・・・・・・	問9～11
6. スポーツ観戦について・・・・・・・・・・・・・・・・	問12～14
7. 障害者スポーツについて・・・・・・・・・・・・・・	問15～19
8. スポーツボランティアについて・・・・・・・・.....	問20・21
9. スポーツに関する情報について・・・・・・・・.....	問22～24
10. 今後のスポーツ振興策について・・・・・・・・.....	問25～29
11. 参考調査 新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛期間中に、運動不足解消のため 実践した／実践していること	
12. 回答者の属性（性別、年齢、居住区、職業等）	

(2) 調査実施・結果の概要

■調査地域・調査対象者

仙台市在住で、令和2年5月1日現在、15歳以上80歳未満の男女（個人）、計3,000名を各区の人口比に応じ、無作為に抽出した（下表参照）。

	青葉区	宮城野区	若林区	太白区	泉区	合計
合計	810	540	390	660	600	3,000
割合（％）	27.0	18.0	13.0	22.0	20.0	100.0

■調査方法 : 自記式のアンケート調査票（無記名）を郵送にて配布・回収

■調査期間 : 令和2年6月17日（水）～令和2年7月17日（金）

■配布と回収の詳細

標本数 (a)	総回収数 (b)	無効票 (c)	有効票 (d)	有効回収率 (d/a)
3,000	1,529	3	1,526	50.9%

■有効票の詳細

	青葉区	宮城野区	若林区	太白区	泉区	無回答	合計
男	180	130	86	133	147	1	677
女	239	152	102	169	184	1	847
無回答	0	0	0	0	0	2	2
合計	419	282	188	302	331	4	1,526
割合（％）	27.5	18.5	12.3	19.8	21.7	0.3	100.0

(3) 本報告書の見方

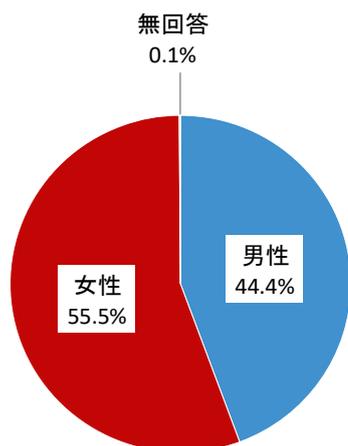
- 本調査の集計・分析には、単純集計、クロス集計を用いている。
- 図表中の「N (n)」(Number of cases)とは、その設問項目における対象者数である。
- 比率等 (%) の算出は、小数点以下第2位を四捨五入し表記しているため、単数回答であっても合計値が必ずしも100%にならない場合がある。
- 「SA」とはSingle Answer (単数回答設問)、「MA」とはMultiple Answer (複数回答設問)の略である。
- 設問中の選択肢の文言が長い場合、図表中や分析コメント中で簡略化して記載している場合がある。
- 同じ設問内容であっても、調査実施年度により、設問の形態(SA・MA)、回答対象者、選択肢の文言や構成、回答数の上限設定(○はいくつでも、○は3つまで)等の基本的な条件が異なるケースがある。

(4) 回答者の属性

回答者の基本属性は以下の通りとなっている。

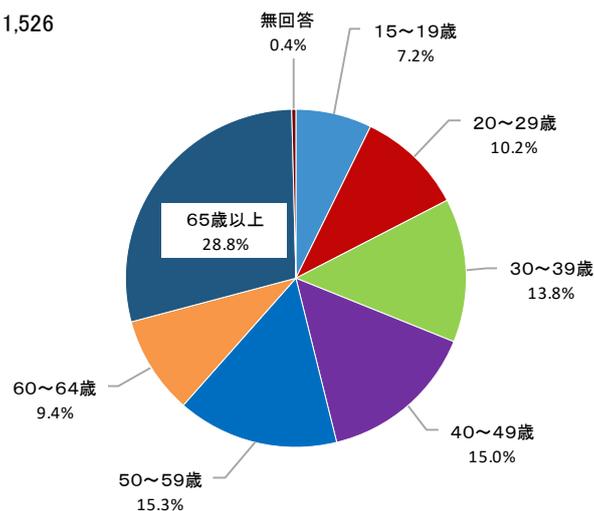
■ 性別

N=1,526



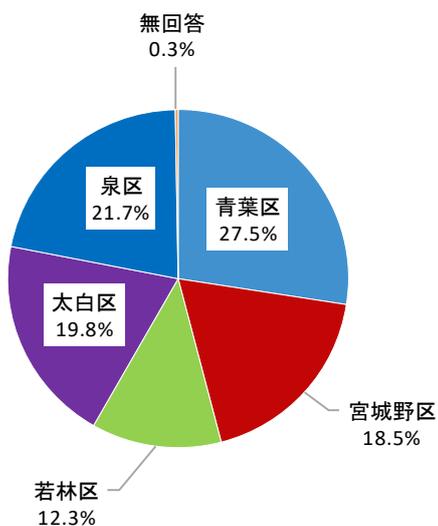
■ 年齢 (年代)

N=1,526



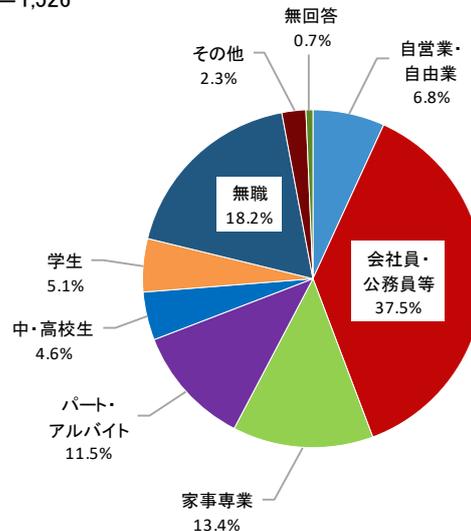
■ 居住区

N=1,526

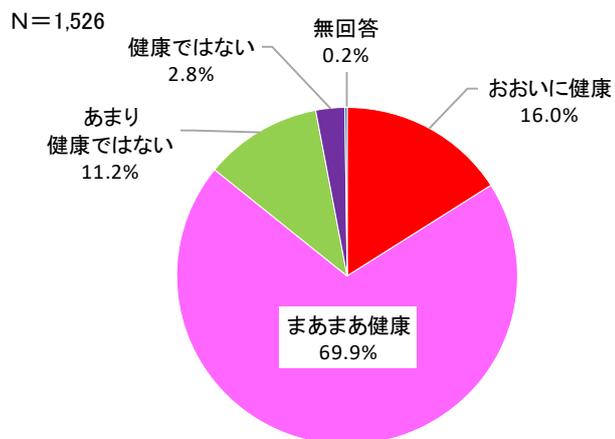


■ 職業

N=1,526

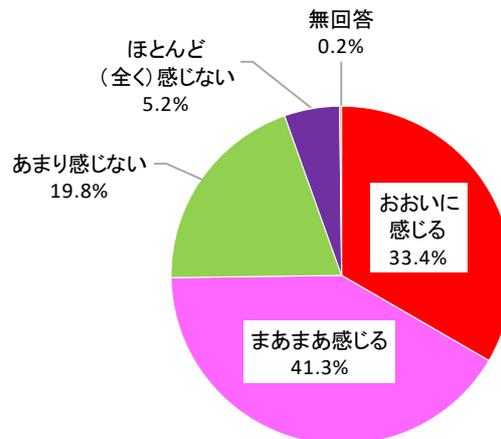


■ 健康か



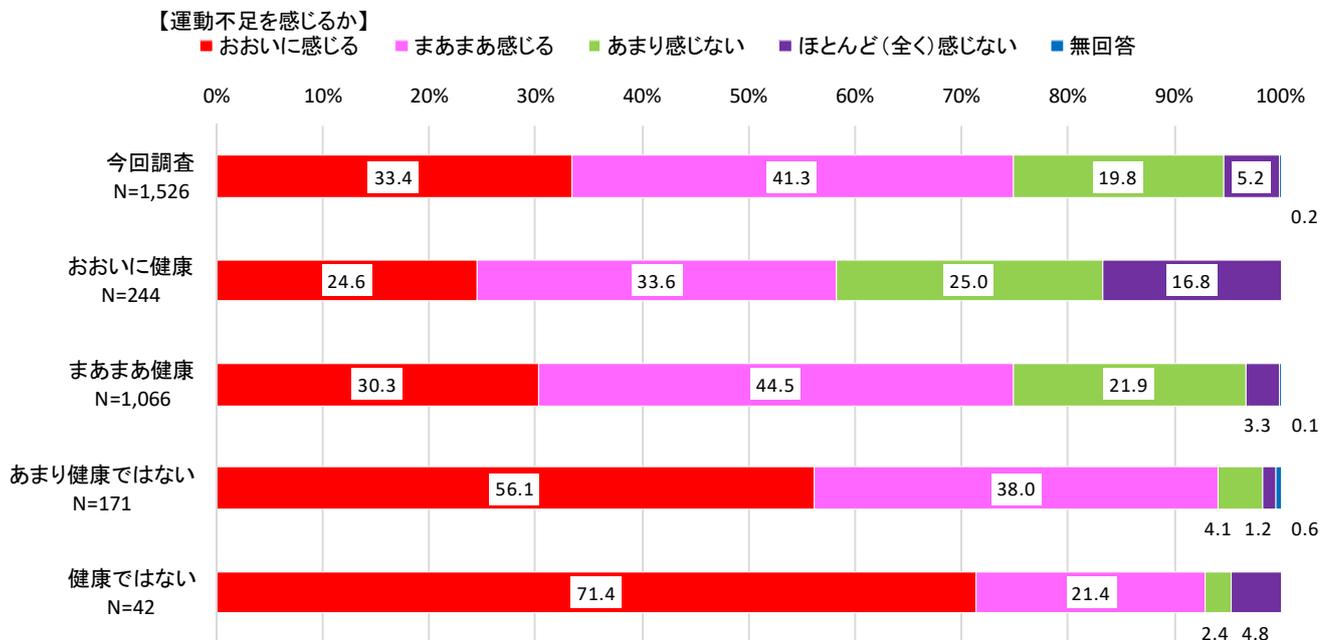
■ 運動不足を感じるか

N=1,526



■ 健康か×運動不足を感じるか

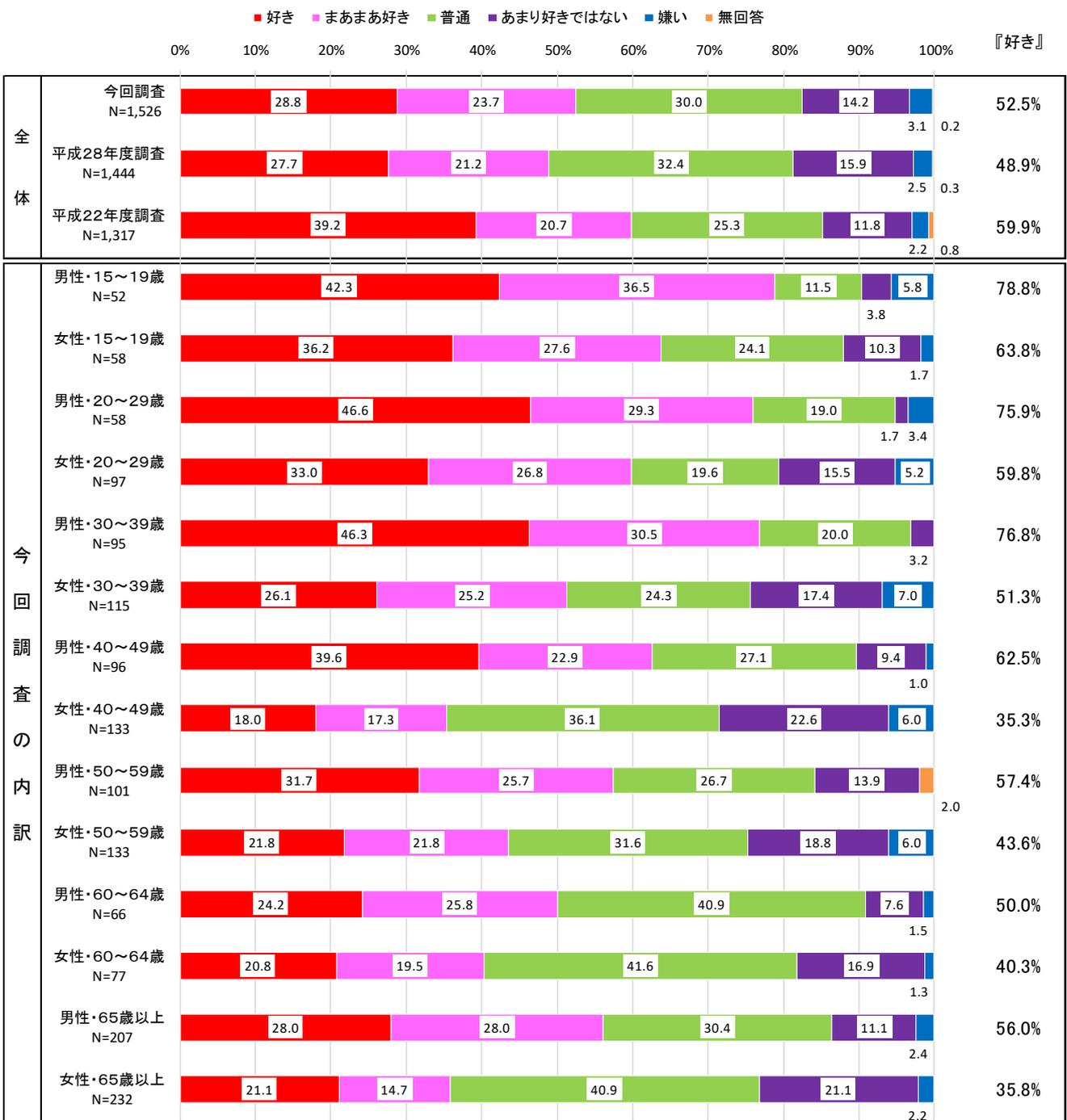
○健康状態に関わらず、“運動不足を感じている”（おいおいに感じる+まあまあ感じる）人が多い。
 特に“健康ではない”（健康ではない+あまり健康ではない）人の9割以上が、“運動不足を感じている”と回答している。



問1. 運動やスポーツをすることが好きか（SA）

■『好き』（好き+まあまあ好き）の割合は5割を超える
 ■全ての年齢層において男性の方が高い

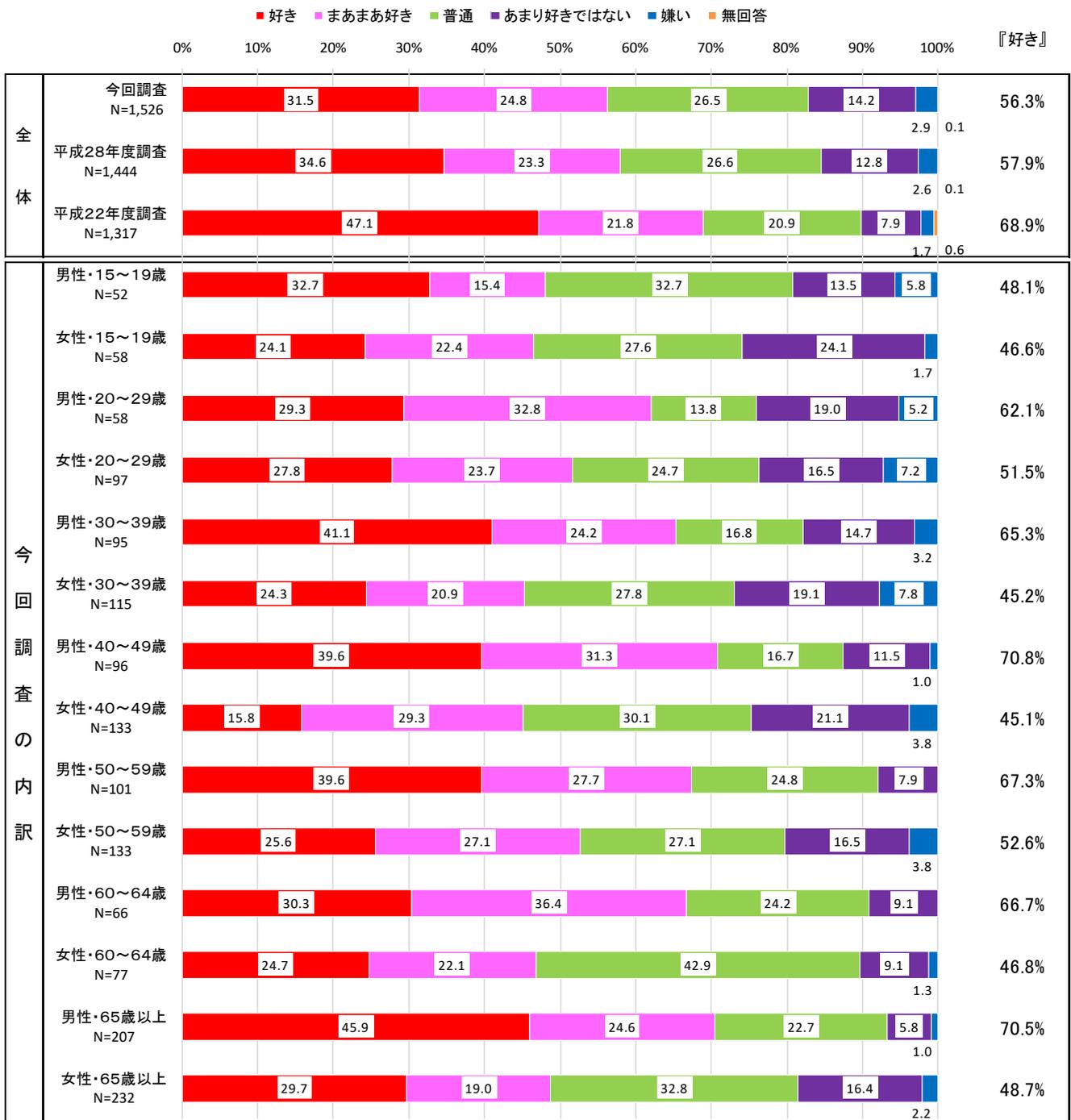
- 全体では、運動やスポーツが『好き』（好き+まあまあ好き）の割合が5割を超えており（計52.5%）、前回（平成28年度：計48.9%）より増加している。
- 男性は『好き』（好き+まあまあ好き）の割合が全ての年齢層において女性より高く、30代以下では7割を超える。
- 女性は『嫌い』（嫌い+あまり好きではない）の割合が全ての年齢層において男性より高く、40～49歳では3割近くに達する（計28.6%）。



問2. スポーツ観戦が好きか（SA）

- 『好き』（好き+まあまあ好き）の割合は減少傾向
- 『好き』（好き+まあまあ好き）の割合は、男性が高い

○全体では、スポーツ観戦が『好き』（好き+まあまあ好き）の割合は、平成22年度調査時が68.9%、平成28年度調査時が57.9%、今回調査が56.3%と減少傾向にある。
 ○男性は『好き』（好き+まあまあ好き）の割合が全ての年代において女性より高く、女性は、『嫌い』（嫌い+あまり好きではない）の割合が20代を除き男性よりも高い。

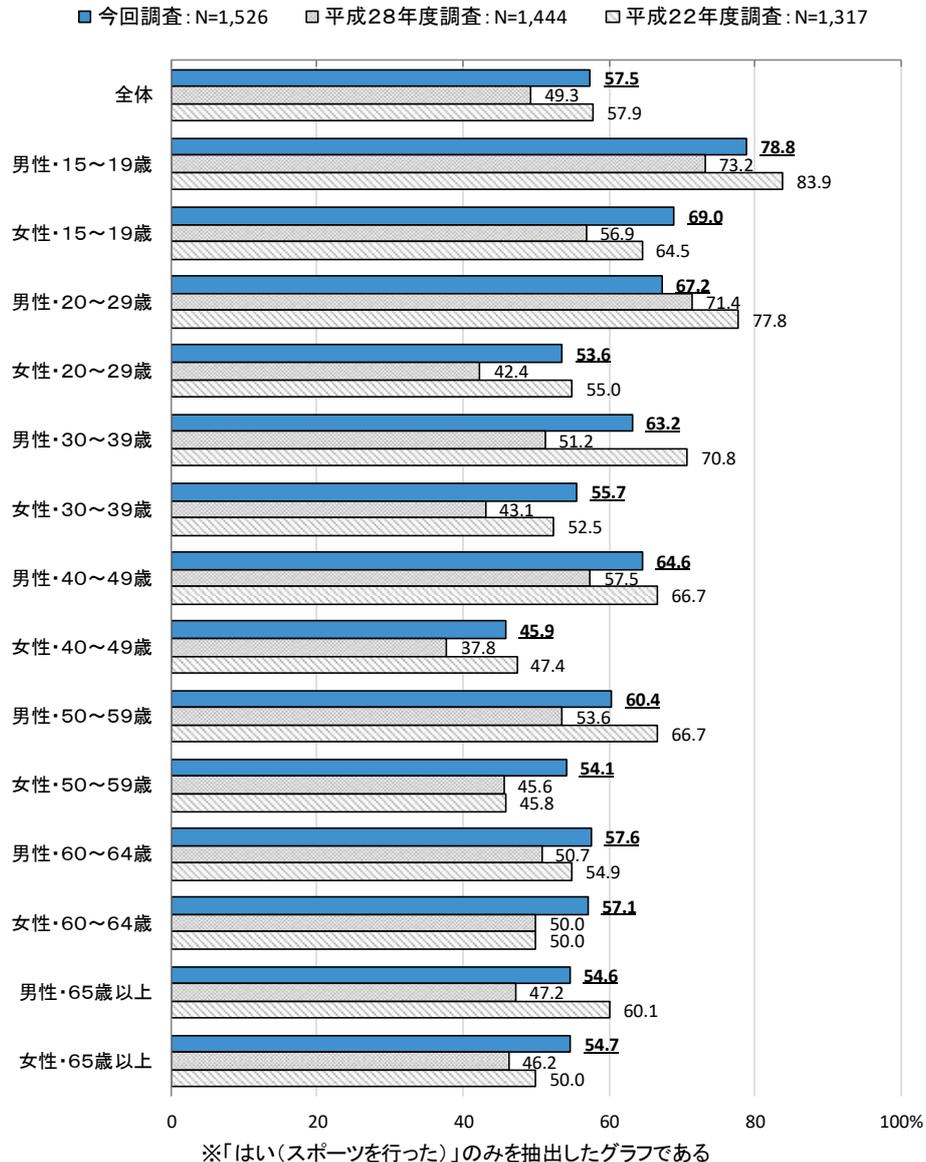


問3-1. 昨年1年間の運動やスポーツ実施の有無（SA）

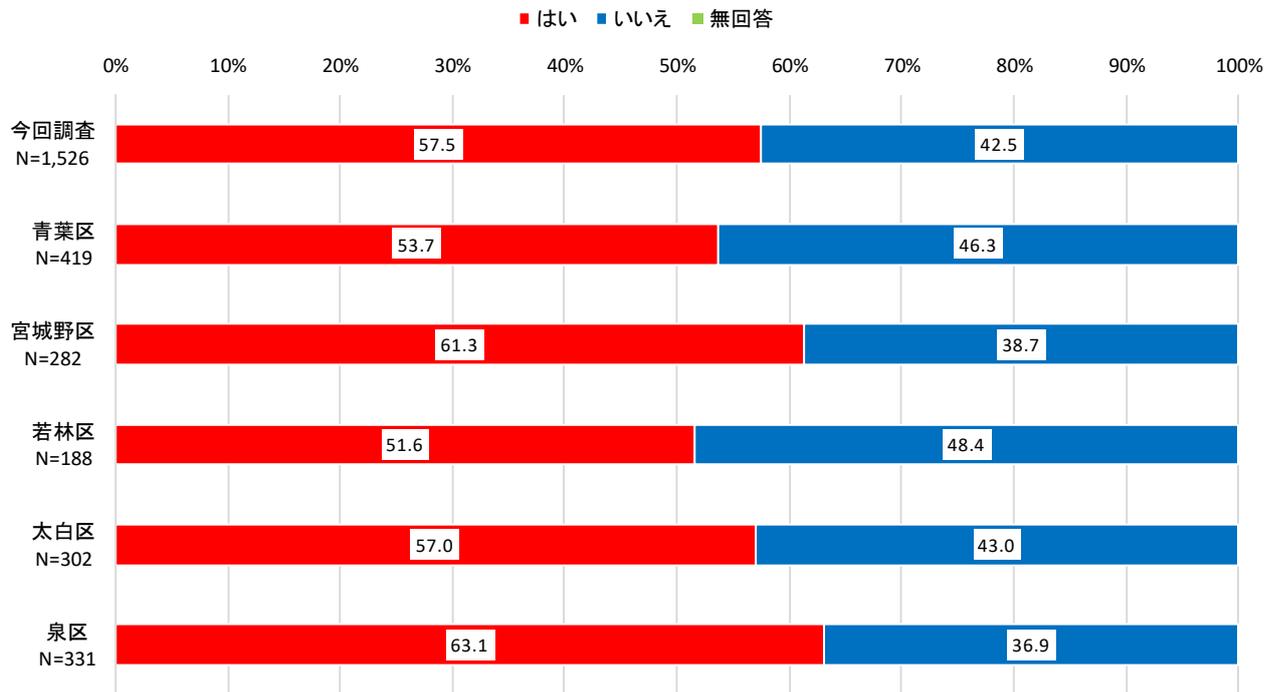
- 「運動やスポーツを行った」の割合は約6割
- 「運動やスポーツを行った」の割合は、男性が高い

○全体では、今回「はい」（運動やスポーツを行った）の割合は約6割（57.5%）で、前回（平成28年度調査時：49.3%）から増加した。

	今回調査		
	はい	いいえ	無回答
全体	57.5%	42.5%	0.0%
男性	61.3%	38.7%	0.0%
女性	54.4%	45.6%	0.0%



■ 昨年1年間の運動やスポーツ実施の有無 ～ 居住区別の比較 ～



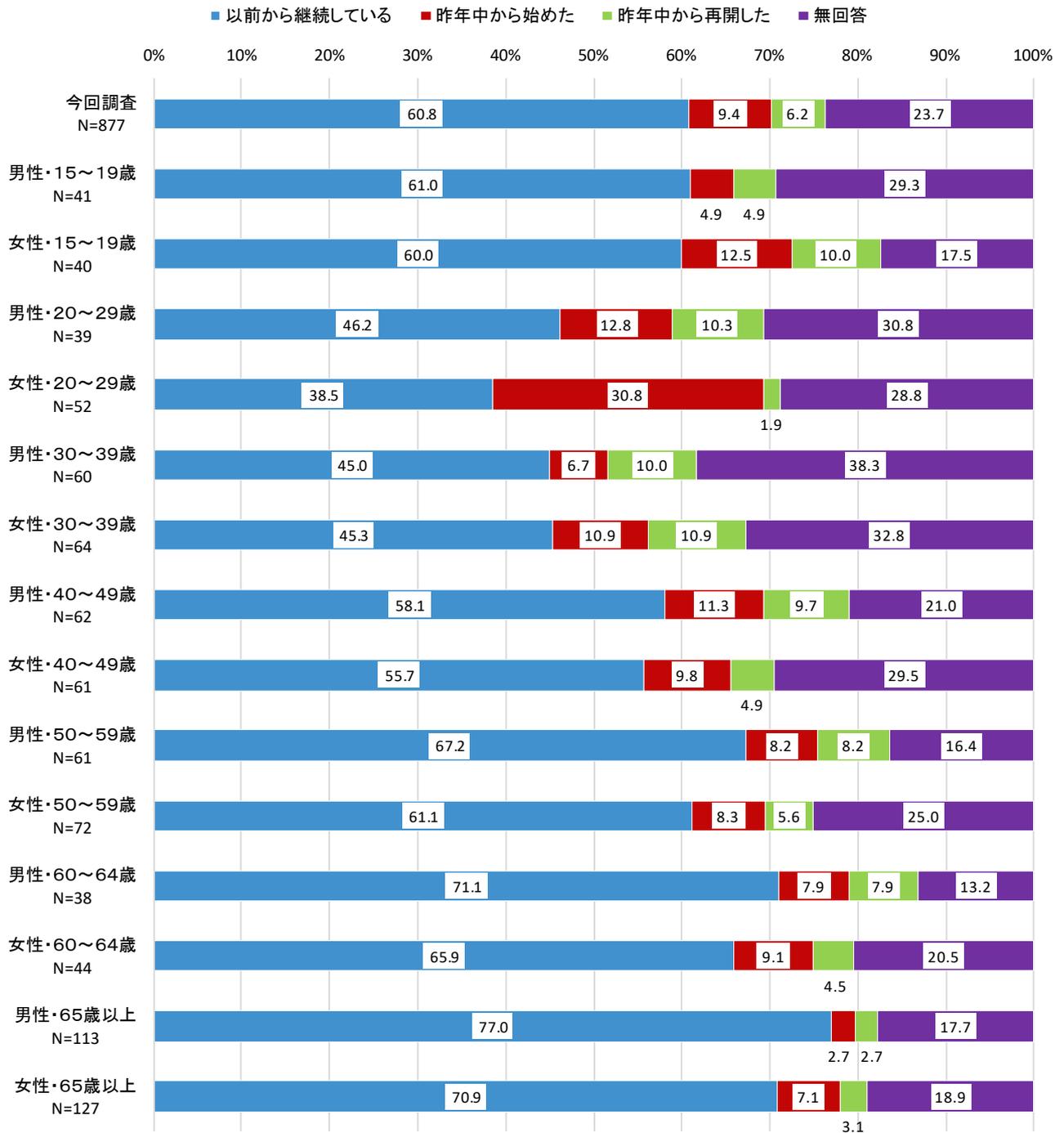
問3-1. 運動やスポーツの取り組み状況 (SA)

【R2年度新規設定の設問】

■「以前から継続している」が約6割

○集計対象は、問3-1で「はい」と回答した877人である。

○全体では、「以前から継続している」は約6割(60.8%)、「昨年中から始めた」(9.4%)、「昨年中から再開した」(6.2%)は1割を切っている。



問3-2. 昨年1年間の運動やスポーツの実施頻度（SA）

■『週1回以上』運動やスポーツをしている割合は39.3%。前回の31.1%より増加

《数値目標》

15歳以上の市民のうち、40.0%が週1回以上運動やスポーツを行うことを目指します

- 『週1回以上』（ほとんど毎日+週に1~2回程度）運動やスポーツをしている割合は、数値目標40.0%に対し、今回は39.3%であった。前回（平成28年度調査時：31.1%）より増加している。
- 男性では30~64歳、女性では20~49歳が数値目標に及ばなかった。
- 居住区別では、全区で数値目標（40.0%）に近い結果であるが、数値目標の達成率が最も高い泉区（44.4%）と、最も低い若林区（34.6%）とでは、10ポイントの差がある。

今回結果：(256+344) ÷ 1,526 = 39.3%

■集計表①(今回調査結果)

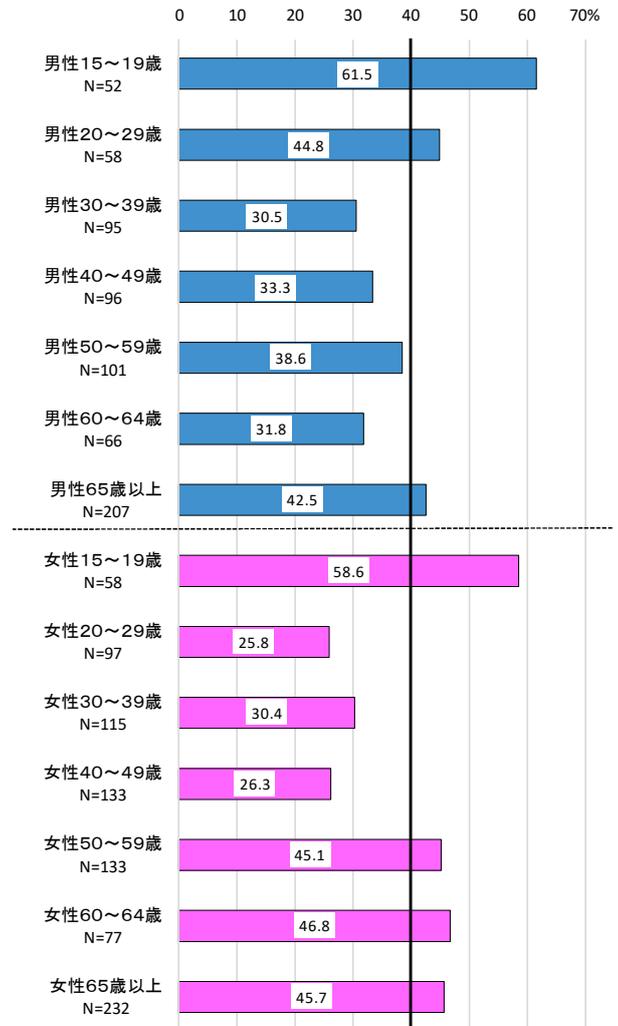
カテゴリ	今回調査	
	件数	%
ほとんど毎日	256	29.2
週に1~2回程度	344	39.2
月に1~2回程度	174	19.8
年に1~2回程度	41	4.7
その他	55	6.3
無回答	7	0.8
合計	877	100.0

■集計表②(区別の目標達成率)

	ほとんど毎日	週に1~2回程度	回答母数	数値目標達成率
青葉区	63	88	419	36.0
宮城野区	57	65	282	43.3
若林区	31	34	188	34.6
太白区	41	73	302	37.7
泉区	64	83	331	44.4

回答数 単位:件 単位:人(件)

※「無回答」を除外しているため、単純集計結果とは各種数値が異なる



※ (ほとんど毎日+週に1~2回程度) ÷ 有効回答者数

問3-3. 1回当たりの平均実施時間（SA）

■「30分～2時間」で回答者の7割以上を占める

○集計対象は、問3-1で「はい」と回答した877人である。

○今回の最多は「30分～1時間」（36.3%）で、「1～2時間」（35.8%）が続く。

■集計表①（今回調査結果）

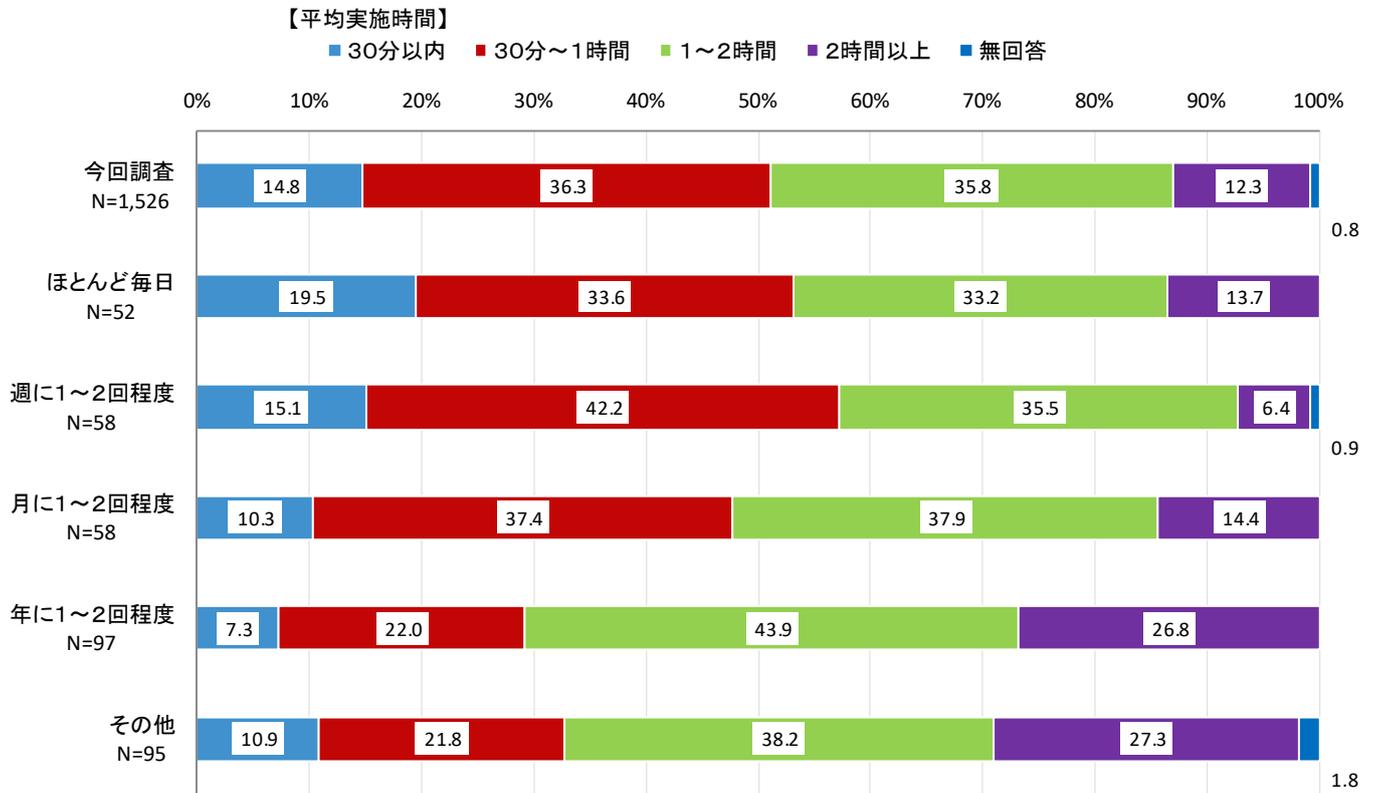
カテゴリ	今回調査	
	件数	%
30分以内	130	14.8
30分～1時間	318	36.3
1～2時間	314	35.8
2時間以上	108	12.3
無回答	7	0.8
合計	877	100.0

■集計表②（参考：過去年度結果との比較）

カテゴリ	今回調査		H28年度調査 (N=712)	H22年度調査 (N=1,317)
	件数	%	%	%
30分以内	130	14.8	10.8	12.6
30分～1時間	318	36.3	34.6	36.6
1時間以上	422	48.1	53.8	49.0
無回答	7	0.8	0.8	1.8
合計	877	100.0	100.0	100.0

■ 1回当たりの平均実施時間 ～ 運動頻度別の比較 ～

○ 「ほとんど毎日」・「週に1～2回程度」運動やスポーツをする人の実施時間は、“1時間以内”（30分以内+30分～1時間）が半数を超えている。



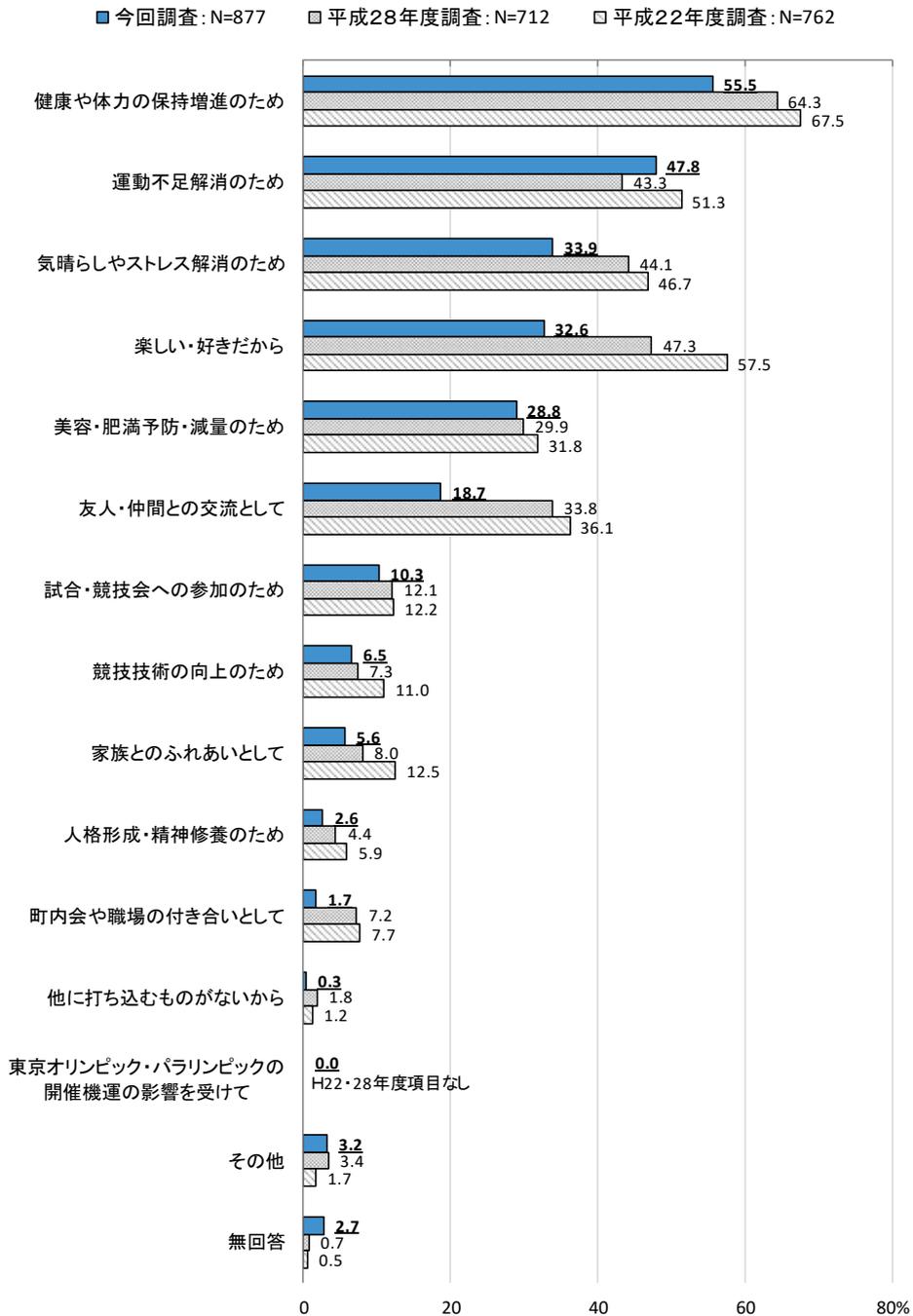
問3-4. 運動やスポーツを行う理由 (MA)

■「健康や体力の保持増進のため」が5割超で最多

※当設問は前回（平成28年度）と選択肢内容、及び回答数の上限設定（今回は「3つまで」、前は「いくつでも」）が異なる。

○集計対象は、問3-1で「はい」と回答した877人である。

○「健康や体力の保持増進のため」が5割超（55.5%）、次に「運動不足解消のため」（47.8%）となっている。



■運動やスポーツを行う理由 ～ 男女別・年代別の比較 ～

○男女とも40歳以上で「健康や体力の保持増進のため」の割合が最も高い。

単位：％

	健康や体力の保持増進のため	運動不足解消のため	気晴らしやストレス解消のため	楽しい・好きだから	美容・肥満予防・減量のため	友人・仲間との交流として	試合・競技会への参加のため	競技技術の向上のため	家族とのふれあいとして	人格形成・精神修養のため	町内会や職場の付き合いとして	他に打ち込むものがないから	東京オリンピック・パラリンピックの開催機運の影響を受けて	その他	無回答
合計	55.5	47.8	33.9	32.6	28.8	18.7	10.3	6.5	5.6	2.6	1.7	0.3	0.0	3.2	2.7
男性・15～19歳	14.6	24.4	12.2	51.2	2.4	31.7	56.1	43.9	2.4	2.4	0.0	0.0	0.0	7.3	0.0
女性・15～19歳	17.5	35.0	20.0	40.0	35.0	10.0	37.5	27.5	0.0	7.5	0.0	0.0	0.0	5.0	2.5
男性・20～29歳	35.9	23.1	20.5	51.3	17.9	30.8	15.4	5.1	2.6	2.6	2.6	0.0	0.0	2.6	10.3
女性・20～29歳	21.2	53.8	44.2	36.5	42.3	23.1	3.8	3.8	3.8	1.9	0.0	1.9	0.0	5.8	3.8
男性・30～39歳	53.3	35.0	41.7	43.3	31.7	10.0	16.7	3.3	6.7	5.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
女性・30～39歳	34.4	53.1	48.4	17.2	48.4	7.8	0.0	1.6	20.3	0.0	1.6	0.0	0.0	6.3	7.8
男性・40～49歳	51.6	50.0	33.9	38.7	25.8	25.8	11.3	6.5	12.9	1.6	3.2	1.6	0.0	1.6	1.6
女性・40～49歳	54.1	50.8	39.3	18.0	54.1	8.2	6.6	0.0	13.1	1.6	1.6	0.0	0.0	1.6	1.6
男性・50～59歳	63.9	49.2	31.1	32.8	26.2	18.0	4.9	8.2	4.9	4.9	1.6	0.0	0.0	4.9	3.3
女性・50～59歳	70.8	47.2	37.5	26.4	36.1	11.1	4.2	4.2	4.2	2.8	0.0	0.0	0.0	4.2	2.8
男性・60～64歳	47.4	44.7	31.6	34.2	28.9	28.9	15.8	5.3	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	2.6	5.3
女性・60～64歳	79.5	54.5	29.5	25.0	27.3	6.8	4.5	4.5	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	4.5
男性・65歳以上	77.0	51.3	31.0	30.1	15.9	19.5	6.2	2.7	3.5	4.4	2.7	0.0	0.0	2.7	0.9
女性・65歳以上	77.2	59.8	35.4	31.5	20.5	28.3	0.8	1.6	0.8	0.8	2.4	0.8	0.0	0.8	0.8

複数回答のため、必ずしも合計は100%にならない

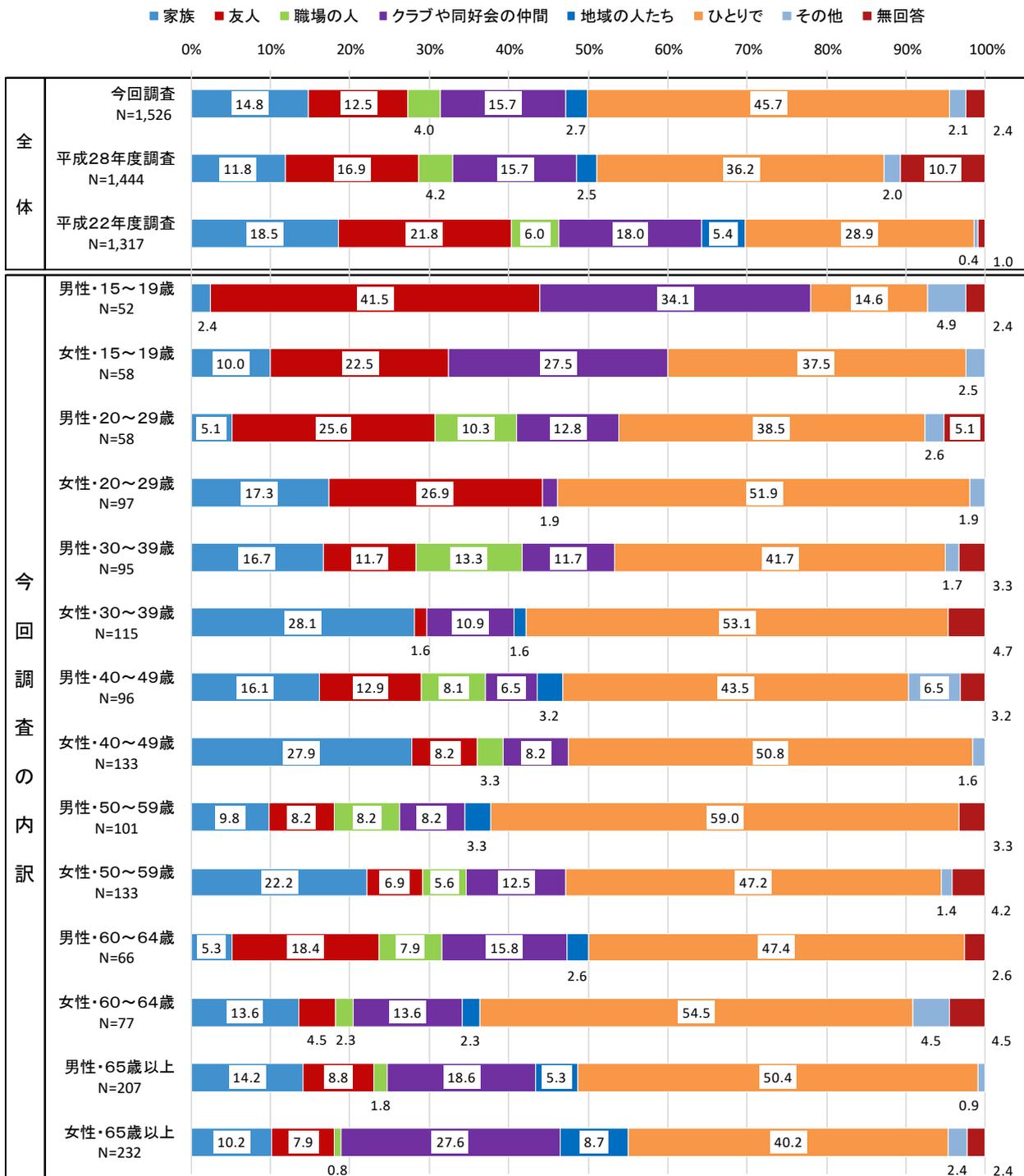
第1位の項目
 第2位の項目
 第3位の項目

問3-5. 運動やスポーツを行う際の同伴者（SA）

■運動やスポーツの際に「ひとりで」行う割合は45.7%で、増加傾向にある

○集計対象は、問3-1で「はい」と回答した877人である。

○全体では、「ひとりで」の割合が、平成22年度調査時が28.9%、平成28年度調査時が36.2%、今回調査で45.7%と増加傾向にある。



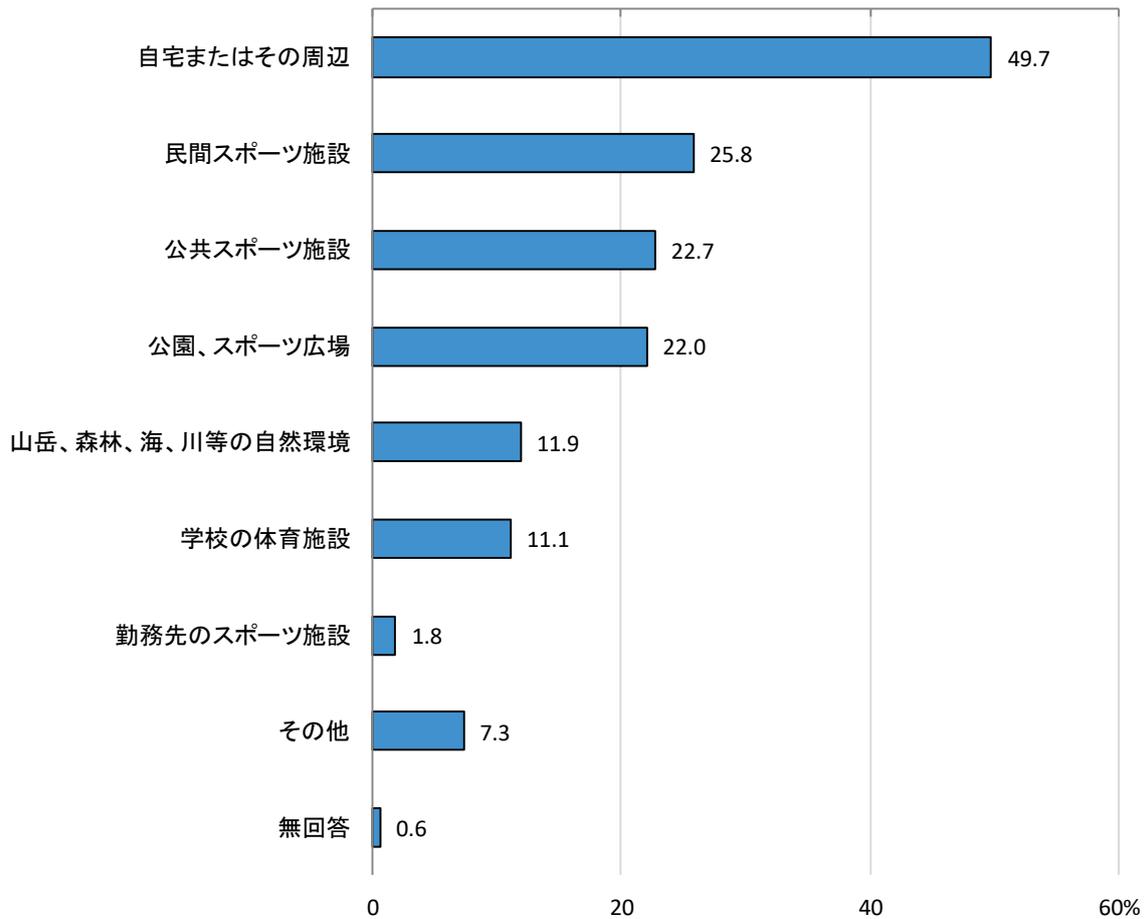
問3-6. 運動やスポーツを行う際に使用する施設・場所（MA）

【R2年度新規設定の設問】

■「自宅またはその周辺」が約半数

○集計対象は、問3-1で「はい」と回答した877人である。

○「自宅またはその周辺」が約5割（49.7%）で最も多く、以下「民間スポーツ施設」（25.8%）、「公共スポーツ施設」（22.7%）、「公園、スポーツ広場」（22.0%）が続く。



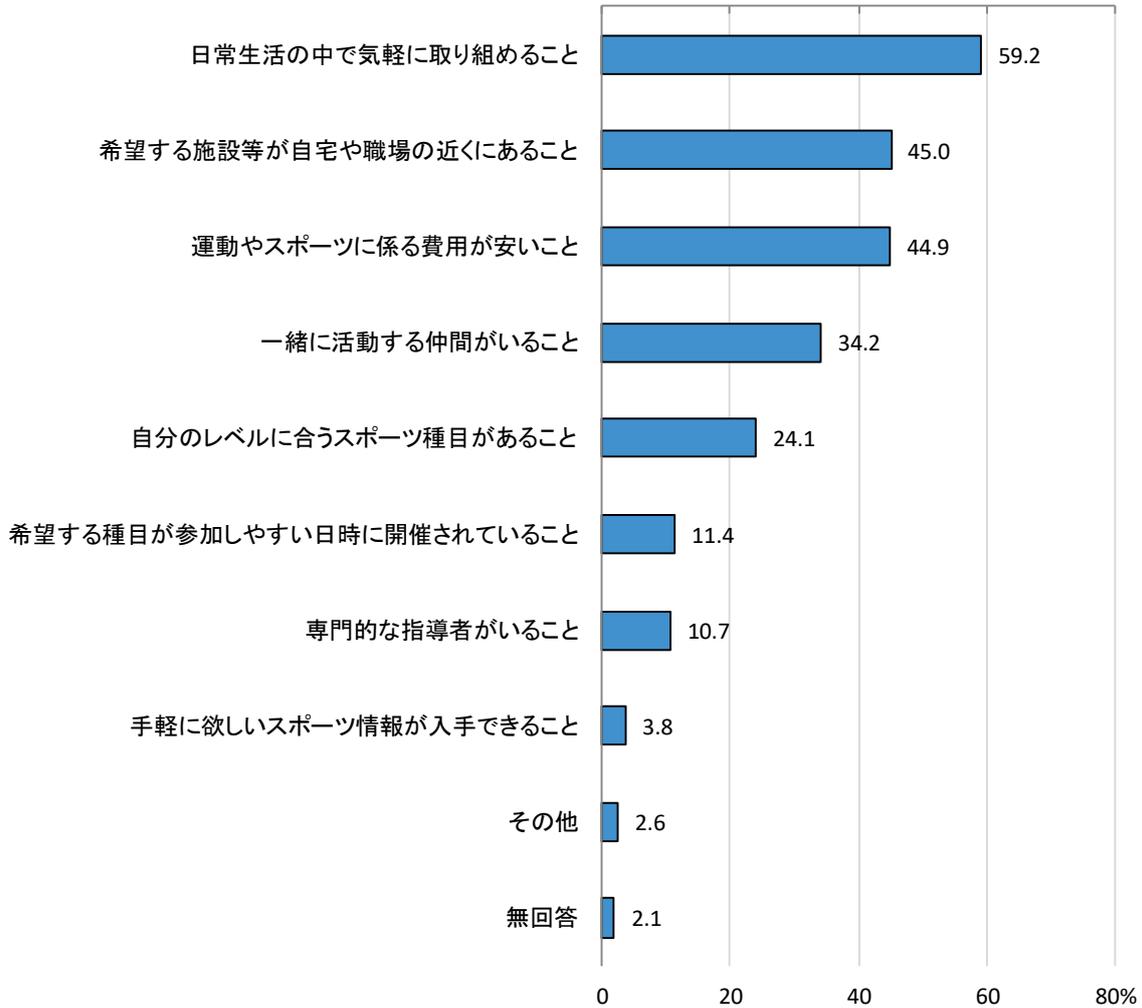
【今回調査：N=877】

問3-7. 運動やスポーツを習慣化するために必要だと思うこと（MA）【R2年度新規設定の設問】

■「日常生活の中で気軽に取り組めること」が約6割で最多

○集計対象は、問3-1で「はい」と回答した877人である。

○「日常生活の中で気軽に取り組めること」が約6割（59.2%）で最多、以下「希望する施設等が自宅や職場の近くにあること」（45.0%）、「運動やスポーツに係る費用が安いこと」（44.9%）が続く。



【今回調査：N=877】

問3-8. 昨年1年間の運動やスポーツの開始意思（SA）

【R2年度新規設定の設問】

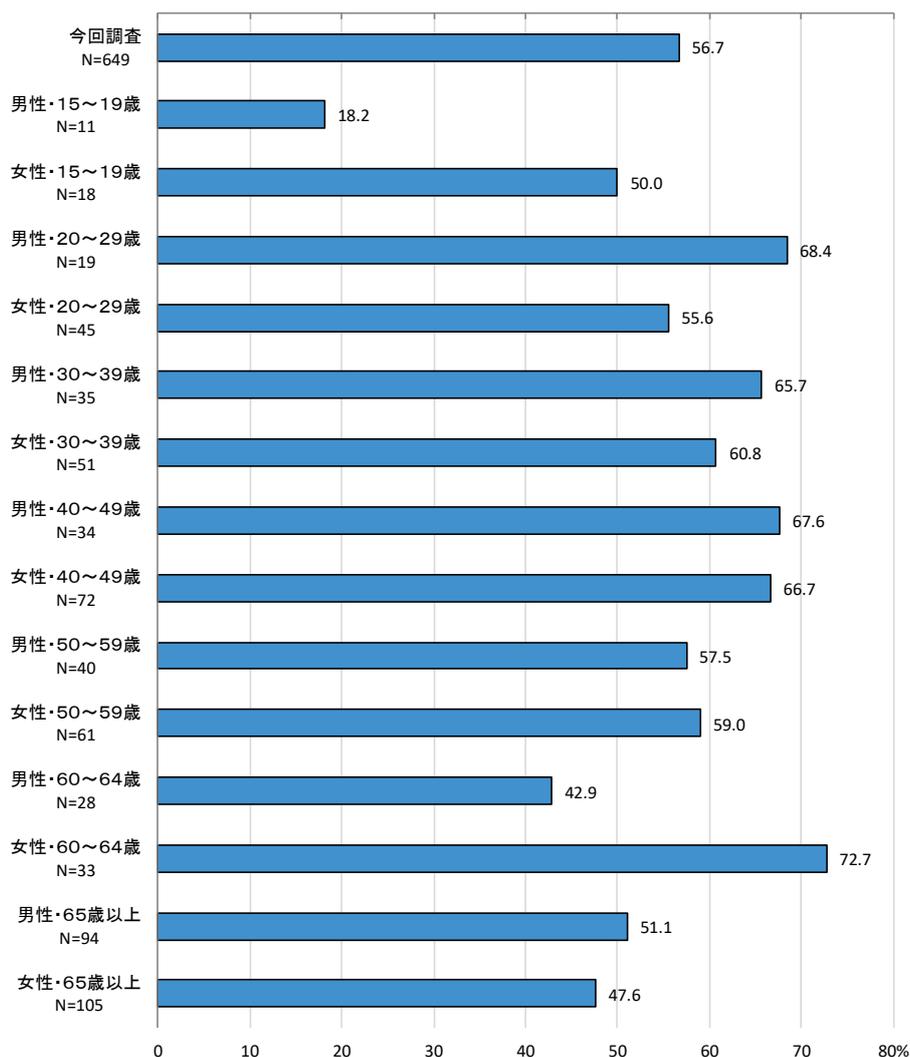
■昨年1年間に運動やスポーツをしなかった人で、運動やスポーツを始めたいと「思ったことがある」人の割合は5割を超える

○集計対象は、問3-1で「いいえ」と回答した649人である。

○「思ったことがある」人の割合は5割を超える（56.7%）。

※当設問では「思ったことがある」のみを抽出し、集計、作表を行っている

	今回調査		
	思ったことがある	思ったことはない	無回答
全体	56.7%	40.2%	3.1%
男性	55.0%	40.8%	4.2%
女性	57.8%	39.9%	2.3%



※「思ったことがある」のみを抽出したグラフである

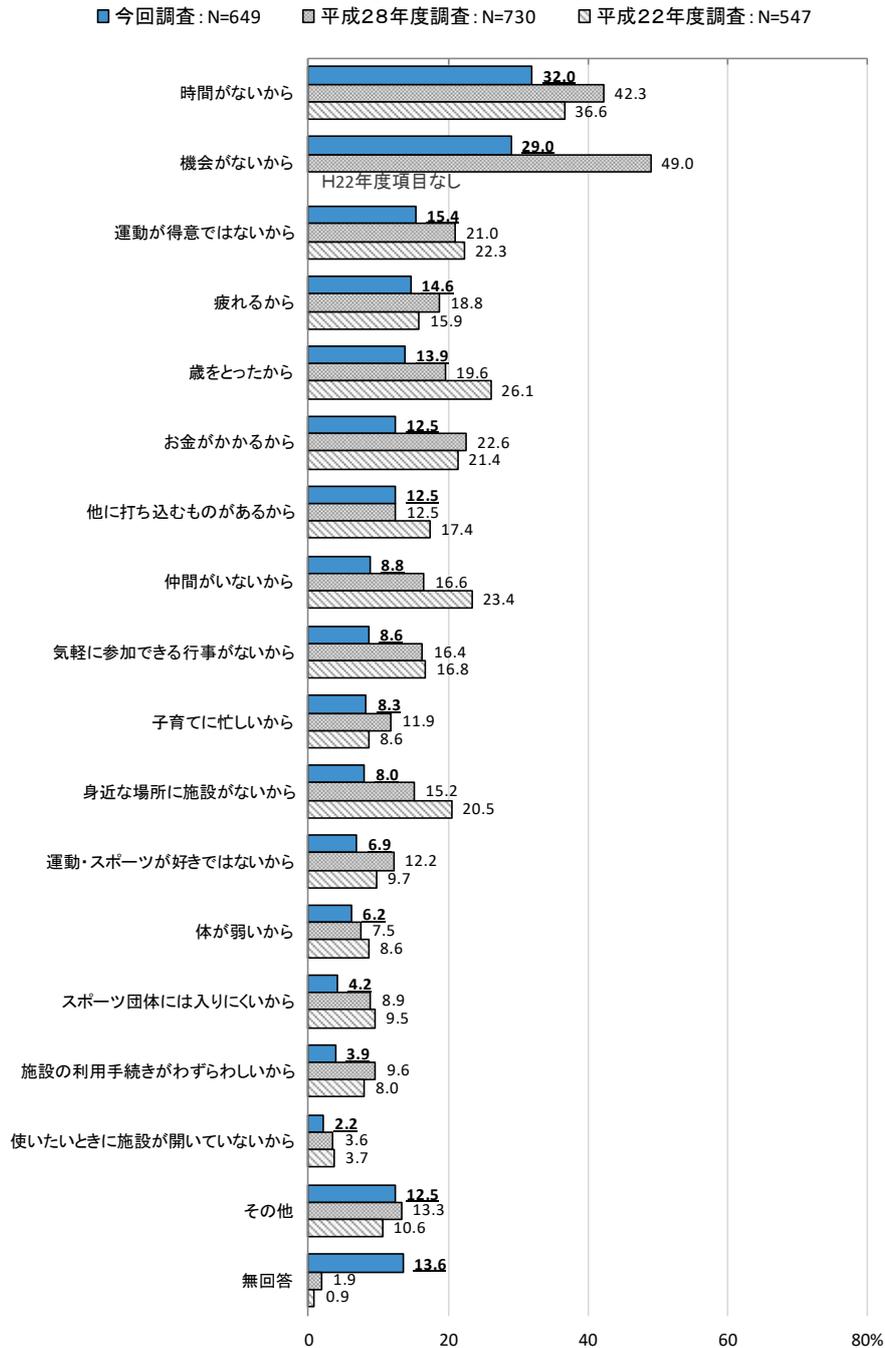
問3-9. 運動やスポーツをしなかった理由（MA）

■運動やスポーツをしなかった理由で多いのは「時間がない」・「機会がない」

※当設問は実施年度により選択肢及び、回答数の上限設定（今回は「3つまで」、前回は「いくつでも」）が異なる。

○集計対象は、問3-1で「いいえ」と回答した649人である。

○最多は「時間がないから」（32.0%）、次に「機会がないから」（29.0%）となっている。



■運動やスポーツをしなかった理由 ～ 男女別・年代別の比較 ～

○男女ともに「時間がないから」・「機会がないから」が多く挙げられているが、男性の15～19歳では、「疲れるから」が「機会がないから」と全くの同率（ともに45.5%）で最多となっている。
 女性では、30～39歳で「子育てに忙しいから」（39.2%）、65歳以上で「歳をとったから」（33.3%）が各々最多となっている。

単位：%

	時間がないから	機会がないから	運動が得意ではないから	疲れるから	歳をとったから	お金がかかるから	他に打ち込むものがあるから	仲間がないから	気軽に参加できる行事がないから	子育てに忙しいから	身近な場所に施設がないから	運動・スポーツが好きではないから	体が弱いから	スポーツ団体には入りたくないから	施設の利用手続きがわずらわしいから	使いたいたときに施設が開いていないから	その他	無回答
合計	32.0	29.0	15.4	14.6	13.9	12.5	12.5	8.8	8.6	8.3	8.0	6.9	6.2	4.2	3.9	2.2	12.5	13.6
男性・15～19歳	18.2	45.5	18.2	45.5	0.0	0.0	9.1	0.0	18.2	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1
女性・15～19歳	44.4	44.4	16.7	11.1	0.0	5.6	27.8	0.0	5.6	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6
男性・20～29歳	63.2	52.6	5.3	10.5	0.0	21.1	21.1	10.5	5.3	5.3	5.3	0.0	0.0	10.5	5.3	0.0	0.0	21.1
女性・20～29歳	33.3	37.8	17.8	22.2	0.0	8.9	6.7	15.6	8.9	11.1	0.0	6.7	0.0	8.9	0.0	2.2	13.3	22.2
男性・30～39歳	31.4	34.3	5.7	17.1	2.9	8.6	14.3	25.7	11.4	22.9	2.9	2.9	0.0	5.7	2.9	0.0	11.4	14.3
女性・30～39歳	37.3	19.6	15.7	15.7	0.0	7.8	5.9	2.0	2.0	39.2	7.8	11.8	2.0	0.0	2.0	0.0	7.8	21.6
男性・40～49歳	50.0	44.1	11.8	17.6	5.9	20.6	8.8	5.9	8.8	8.8	5.9	8.8	2.9	0.0	2.9	2.9	11.8	14.7
女性・40～49歳	40.3	23.6	16.7	15.3	4.2	20.8	5.6	4.2	5.6	22.2	5.6	5.6	1.4	1.4	2.8	5.6	6.9	22.2
男性・50～59歳	47.5	37.5	2.5	5.0	15.0	15.0	10.0	15.0	7.5	0.0	10.0	7.5	5.0	5.0	10.0	5.0	17.5	7.5
女性・50～59歳	41.0	19.7	14.8	21.3	9.8	16.4	11.5	9.8	11.5	1.6	11.5	16.4	3.3	9.8	9.8	4.9	9.8	11.5
男性・60～64歳	42.9	35.7	17.9	21.4	32.1	7.1	7.1	21.4	10.7	0.0	10.7	0.0	7.1	0.0	0.0	3.6	3.6	7.1
女性・60～64歳	27.3	24.2	15.2	6.1	9.1	21.2	6.1	3.0	6.1	0.0	9.1	6.1	6.1	9.1	6.1	3.0	15.2	15.2
男性・65歳以上	18.1	33.0	17.0	16.0	26.6	10.6	26.6	7.4	8.5	0.0	8.5	7.4	10.6	1.1	3.2	1.1	14.9	7.4
女性・65歳以上	11.4	17.1	22.9	6.7	33.3	6.7	12.4	6.7	12.4	0.0	11.4	5.7	18.1	5.7	3.8	0.0	20.0	9.5

複数回答のため、必ずしも合計は100%にならない

第1位の項目
 第2位の項目
 第3位の項目

問4①. 昨年1年間に行った運動やスポーツ（MA）

■「ウォーキング（散歩等を含む）」が約6割で最多

○下表は、属性項目別に回答数上位5位までの結果をまとめたものである。

○全体では、最多が「ウォーキング（散歩等を含む）」で約6割（58.8%）、以下「体操・ストレッチ」（37.1%）、
「階段昇降」（36.6%）と続く。

○性別・年代の各属性項目を見ると、順位の違いはあるが、上位1～3位までは上記3項目で固定。

上段:競技名 下段:構成比

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 N=1,526	ウォーキング (散歩等を含む)	体操・ストレッチ	階段昇降	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング	ランニング・マラソン
	58.8%	37.1%	36.6%	18.6%	17.1%
男性	ウォーキング (散歩等を含む)	階段昇降	体操・ストレッチ	ランニング・マラソン	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング
	57.2%	34.1%	30.4%	23.2%	21.9%
女性	ウォーキング (散歩等を含む)	体操・ストレッチ	階段昇降	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング	エアロビクス・ヨガ等
	60.1%	42.4%	38.6%	15.9%	13.2%
15～19歳	ウォーキング (散歩等を含む)	階段昇降	体操・ストレッチ	ランニング・マラソン	バドミントン
	54.5%	44.5%	44.5%	42.7%	37.3%
20～29歳	ウォーキング (散歩等を含む)	階段昇降	体操・ストレッチ	ランニング・マラソン	ボウリング
	65.8%	44.5%	41.9%	33.5%	28.4%
30～39歳	ウォーキング (散歩等を含む)	階段昇降	体操・ストレッチ	ランニング・マラソン	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング
	58.1%	38.6%	36.7%	29.0%	23.3%
40～49歳	ウォーキング (散歩等を含む)	体操・ストレッチ	階段昇降	ボウリング	ランニング・マラソン
	57.6%	34.1%	31.9%	16.2%	14.8%
50～59歳	ウォーキング (散歩等を含む)	階段昇降	体操・ストレッチ	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング	ランニング・マラソン
	60.7%	39.3%	35.5%	15.4%	13.7%
60～64歳	ウォーキング (散歩等を含む)	体操・ストレッチ	階段昇降	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング	ゴルフ
	58.0%	36.4%	31.5%	16.8%	12.6%
65歳以上	ウォーキング (散歩等を含む)	体操・ストレッチ	階段昇降	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング	水泳
	57.9%	36.4%	33.7%	14.6%	8.9%

問4②. 今後始めてみたい運動やスポーツ (MA)

■「ウォーキング (散歩等を含む)」が最多

○下表は、属性項目別に回答数上位5位までの結果をまとめたものである。

○全体では、最多が「ウォーキング (散歩等を含む)」で約2割 (18.7%)、「ジムトレーニングを含めた屋内トレーニング」(17.3%)が続く。

上段:競技名 下段:構成比

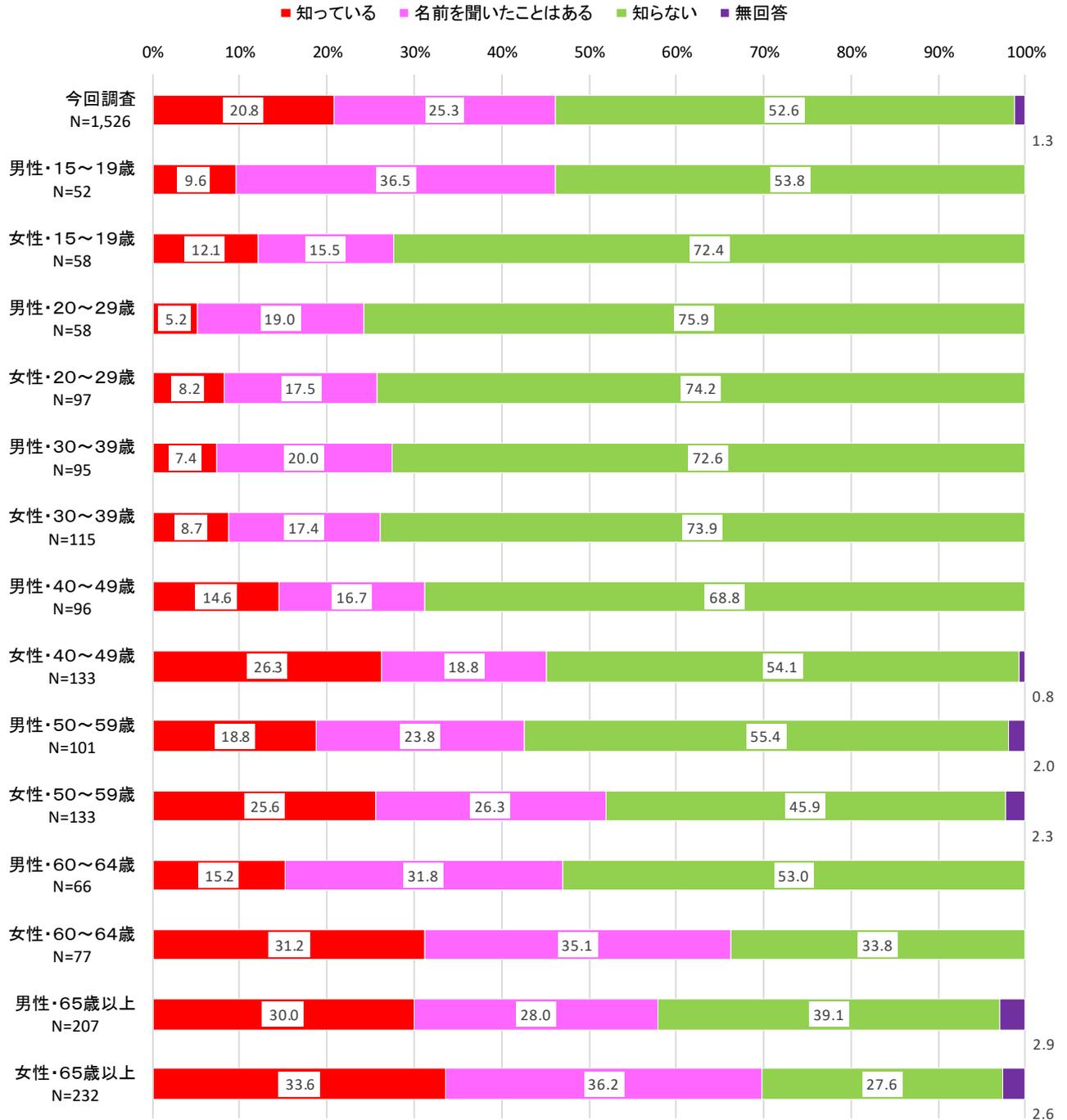
	1位	2位	3位	4位	5位
全体 N=1,526	ウォーキング (散歩等を含む) 18.7%	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング 17.3%	体操・ストレッチ 14.7%	水泳 14.0%	エアロビクス・ヨガ等 13.9%
男性	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング 18.6%	ウォーキング (散歩等を含む) 16.1%	釣り 15.5%	自転車・サイクリング 13.6%	キャンプ・オートキャンプ 12.6%
女性	エアロビクス・ヨガ等 21.8%	ウォーキング (散歩等を含む) 20.8%	体操・ストレッチ 19.8%	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング 16.3%	水泳 15.7%
15～19歳	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング 17.3%	アーチェリー・弓道等 16.4%	スキー・スノーボード 15.5%	キャンプ・オートキャンプ 14.5%	ボウリング 13.6%
20～29歳	エアロビクス・ヨガ等 25.2%	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング 23.9%	水泳 16.8%	体操・ストレッチ 14.2%	ランニング・マラソン 13.5%
30～39歳	キャンプ・オートキャンプ 21.0%	エアロビクス・ヨガ等 19.0%	水泳 19.0%	登山・トレッキング等 19.0%	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング 17.6%
40～49歳	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング 28.4%	ウォーキング (散歩等を含む) 22.7%	エアロビクス・ヨガ等 18.8%	水泳 16.6%	登山・トレッキング等 15.7%
50～59歳	ウォーキング (散歩等を含む) 20.1%	エアロビクス・ヨガ等 18.8%	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング 17.9%	体操・ストレッチ 12.4%	水泳 12.4%
60～64歳	ウォーキング (散歩等を含む) 21.0%	体操・ストレッチ 19.6%	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング 18.2%	水泳 16.1%	ボウリング 15.4%
65歳以上	ウォーキング (散歩等を含む) 21.9%	体操・ストレッチ 15.5%	水泳 10.0%	階段昇降 9.8%	ジムトレーニングを 含めた屋内トレーニング 8.7%

問5. 地域のスポーツ団体の認知度（SA）

【R2年度新規設定の設問】

■半数以上が「知らない」と回答

○全体で見ると、「知っている」＋「名前を聞いたことはある」の比率は4割超（計46.1%）であるが、半数以上（52.6%）が「知らない」と回答している。



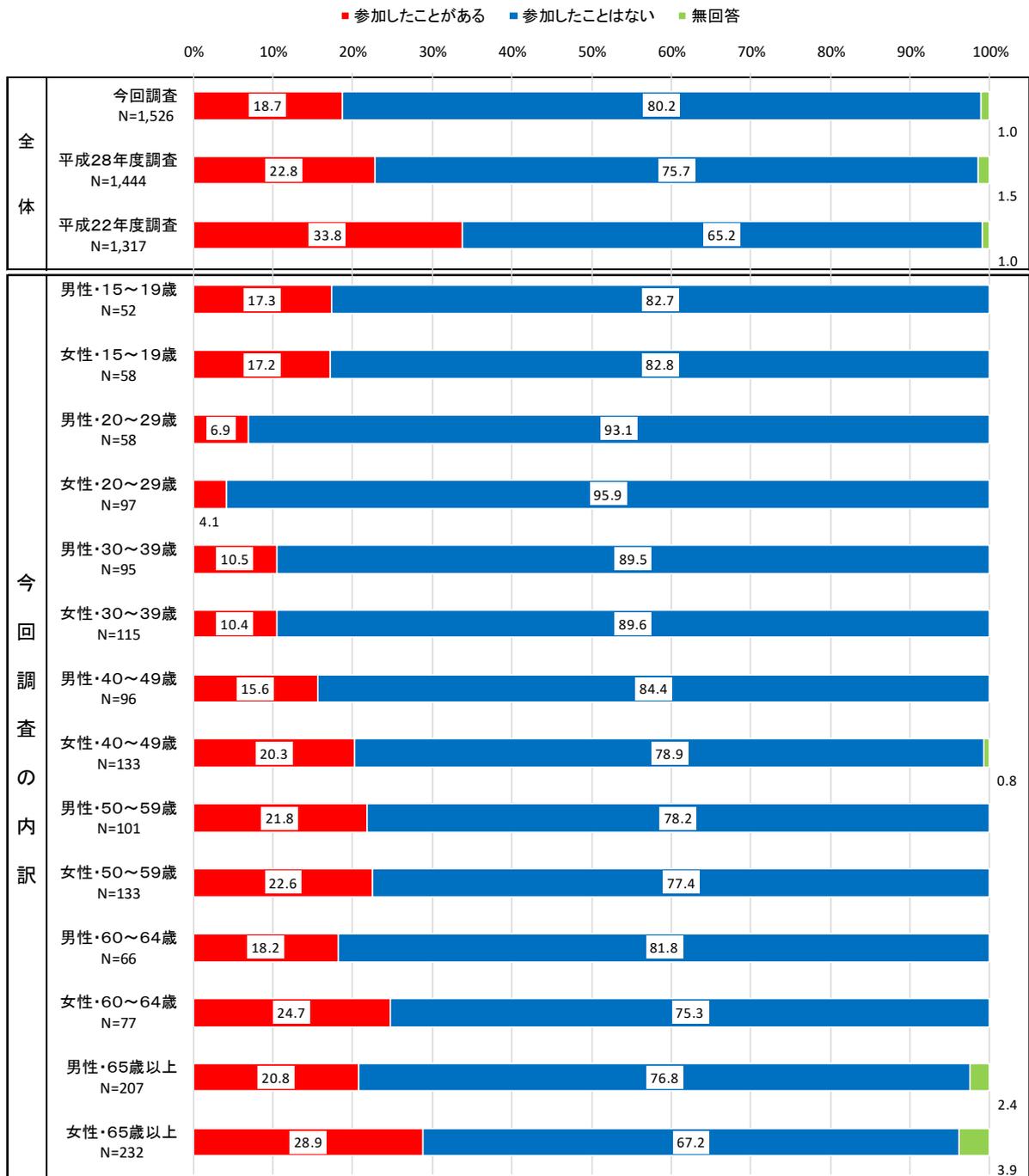
問6-1. 市・地域のスポーツ団体開催行事の参加経験（SA）

■参加経験者は18.7%。前回の22.8%より減少

《数値目標》

15歳以上の市民のうち、35.0%が市や地域のスポーツ団体などが主催するスポーツ行事等に参加することを目指します

○今回の参加経験者（参加したことがある）は約2割（18.7%）で、前回（平成28年度：22.8%）より減少し、前々回（平成22年度：33.8%）の半分近い割合となっている。



■集計表(区別の目標達成率)

	参加したことがある	回答母数	数値目標達成率
青葉区	67	419	16.0
宮城野区	60	282	21.3
若林区	38	188	20.2
太白区	55	302	18.2
泉区	66	331	19.9

回答数 単位:件 単位:人(件)

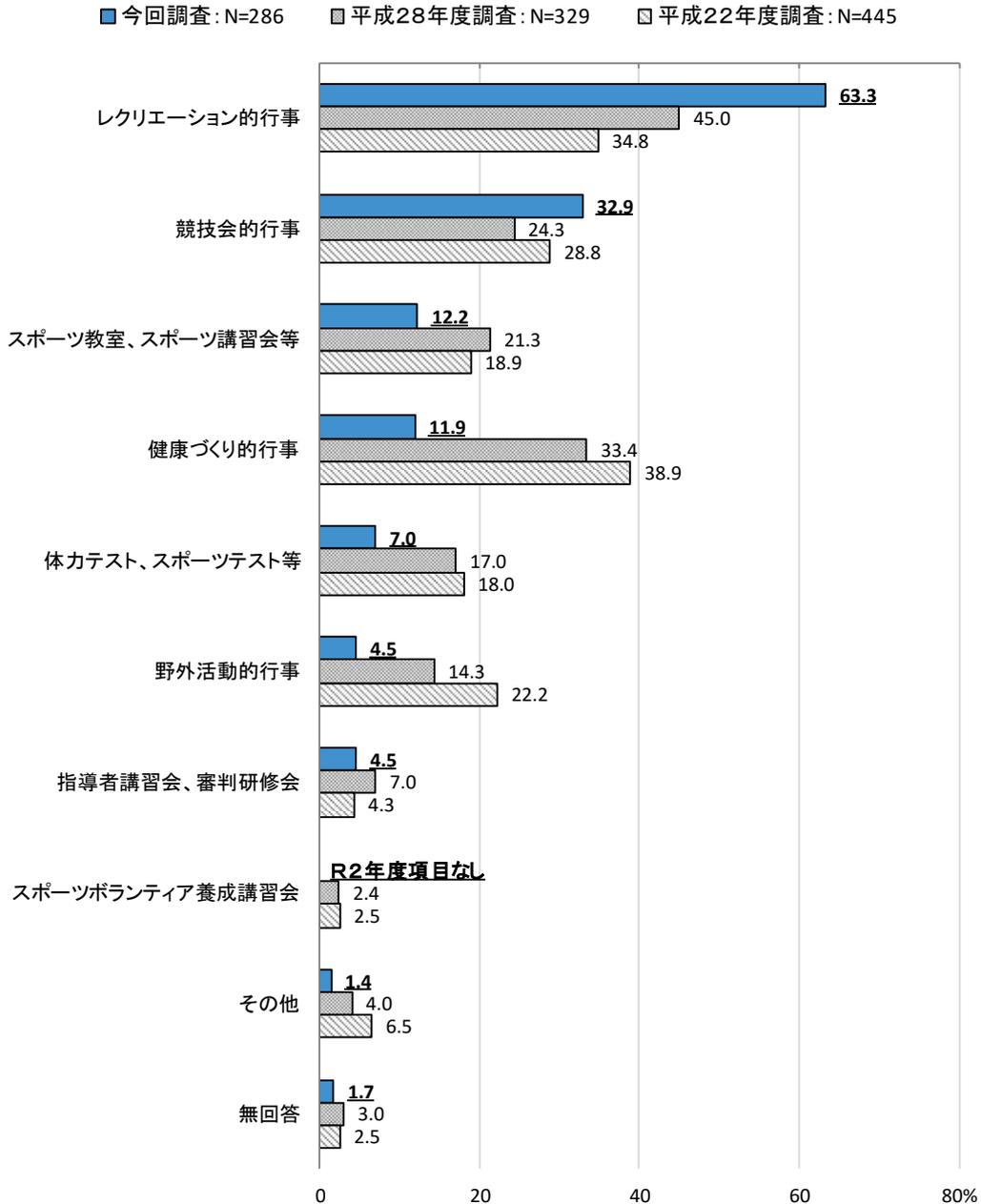
※「無回答」を除外しているため、単純集計結果とは各種数値が異なる

問6-2. これまでに参加したことがある行事（MA）

■「レクリエーション的行事」が6割を超える

○集計対象は、問6-1で「参加したことがある」と回答した286人である。

○「レクリエーション的行事」が最多で（63.3%）、次に「競技会的行事」（32.9%）となっている。



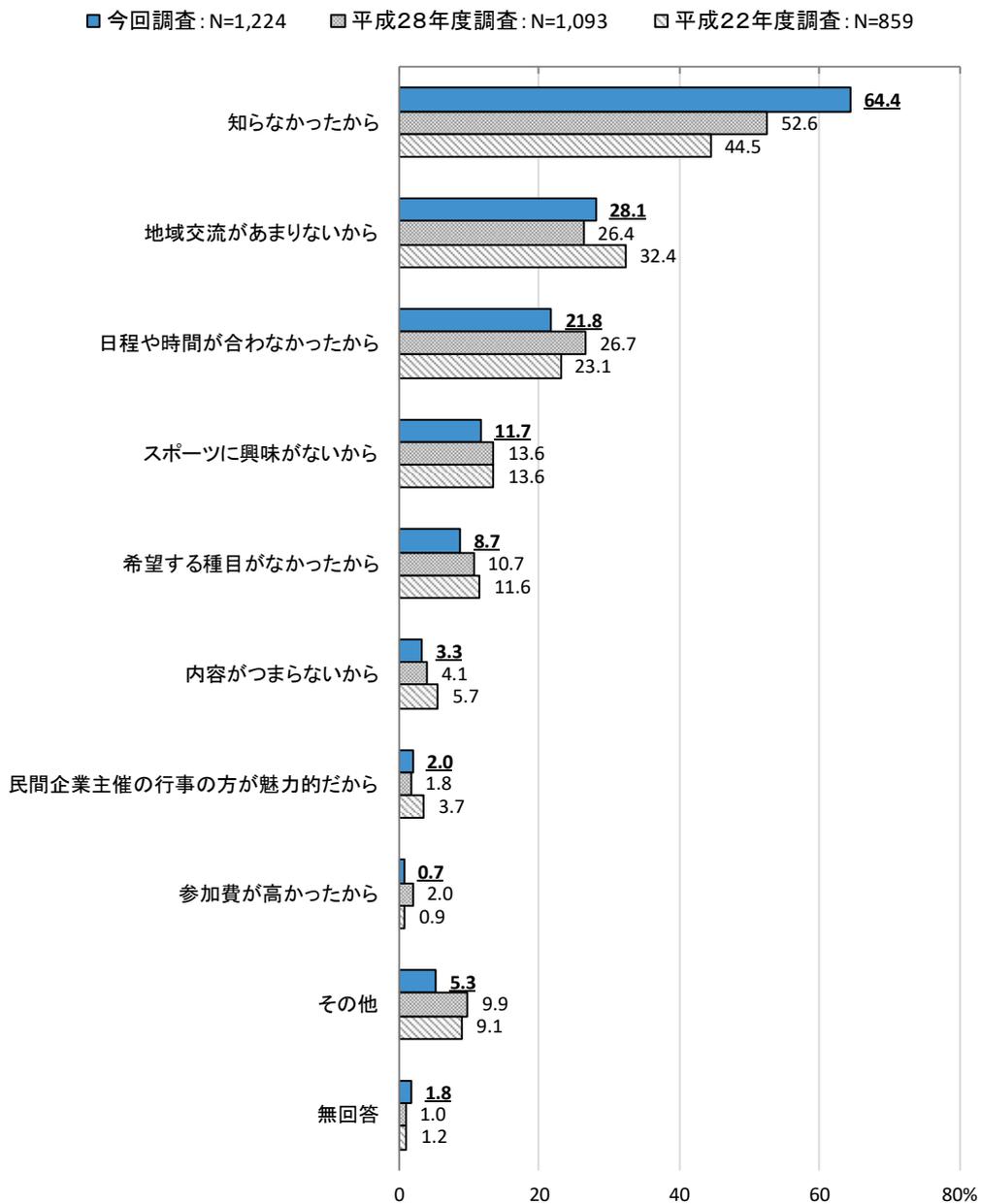
問6-3. 行事に参加しなかった理由（MA）

■「知らなかったから」が6割を超える

※当設問は前回（平成28年度）と回答数の上限設定（今回は「3つまで」、前は「いくつでも」）が異なる。

○集計対象は、問6-1で「参加したことはない」と回答した1,224人である。

○「知らなかったから」は6割を超え（64.4%）、次に「地域交流があまりないから」（28.1%）となっている。

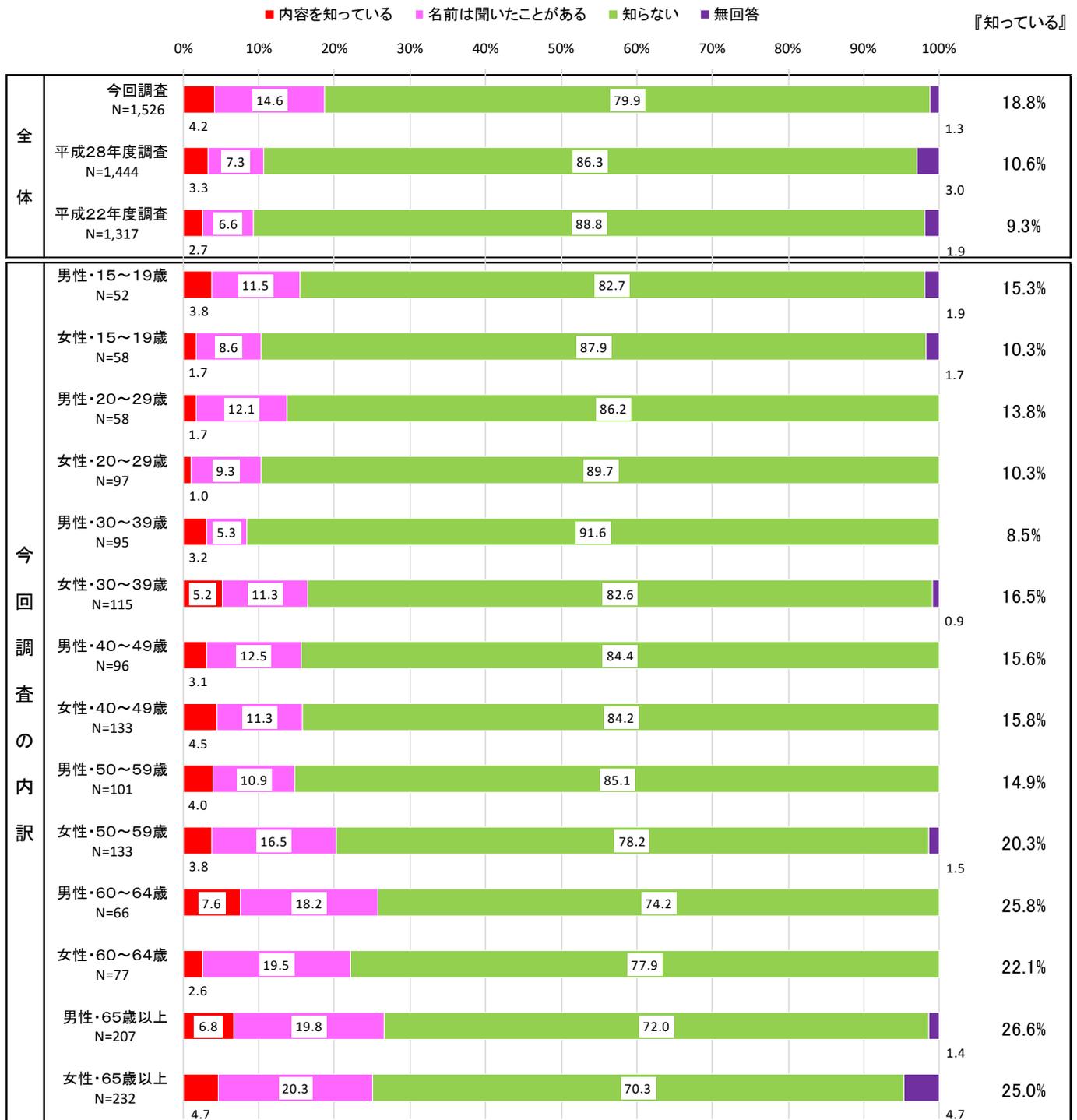


問7. 「総合型地域スポーツクラブ」の認知度（SA）

■ 「内容を知っている」 + 「名前は聞いたことがある」は約2割

※当設問は実施年度により選択肢の表記が異なる（今回の「名前は聞いたことがある」は、前回（平成28年度）では「言葉は聞いたことがある」）。

○ 「内容を知っている」 + 「名前は聞いたことがある」は約2割（計18.8%）。

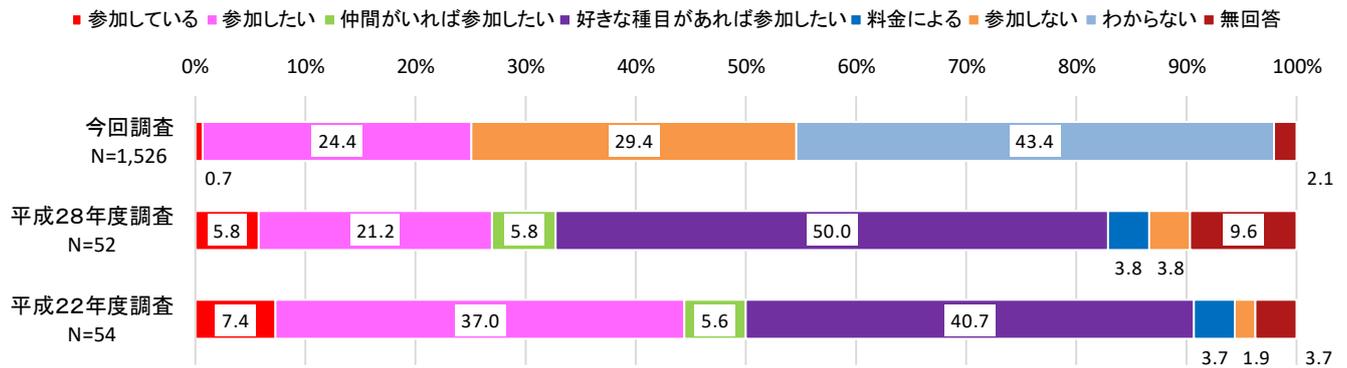


問 8 - 1. 「総合型地域スポーツクラブ」参加の意向 (S A)

■ 「参加しない」は約3割、「わからない」が約4割

※当設問は、実施年度により、選択肢、回答条件（今回：全員を対象とした設問、前回（平成 28 年度）・前々回（平成 22 年度）：「総合型地域スポーツクラブ」に関心がある』と回答した方限定の設問）、及び調査対象数が異なる。

○ 「参加しない」は約3割（29.4%）、「わからない」が約4割となっている（43.4%）。



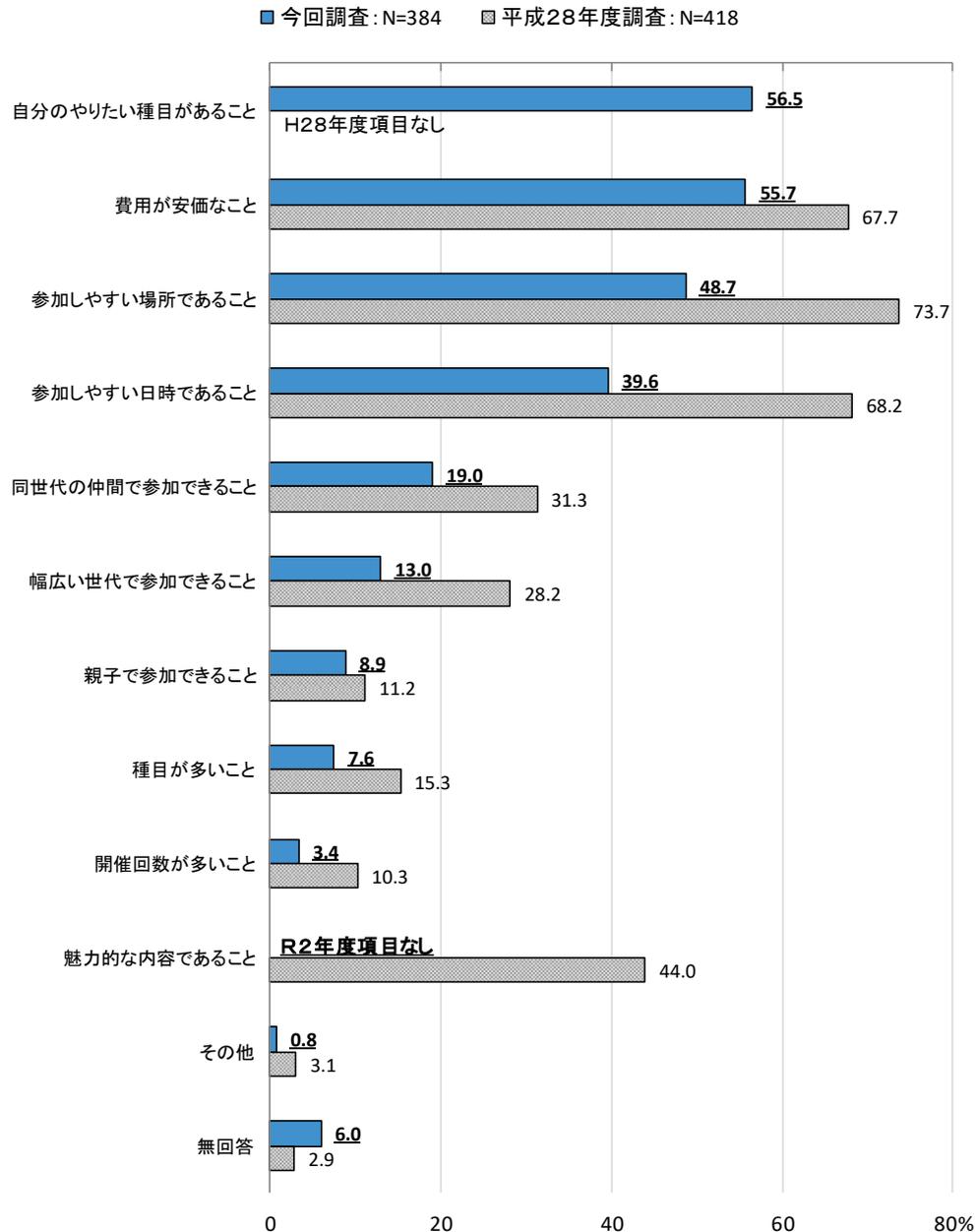
問 8 - 2. 「総合型地域スポーツクラブ」参加の条件 (MA)

■ 「自分のやりたい種目」・「費用が安価」がともに5割を超える

※今回は「総合型地域スポーツクラブ」を対象とした設問で、前回（平成 28 年度）の「スポーツクラブやスポーツ同好会」を対象にした設問とは回答基準が異なる。

○集計対象は、問 8 - 1 で「参加している」・「参加したい」と回答した計 384 人である。

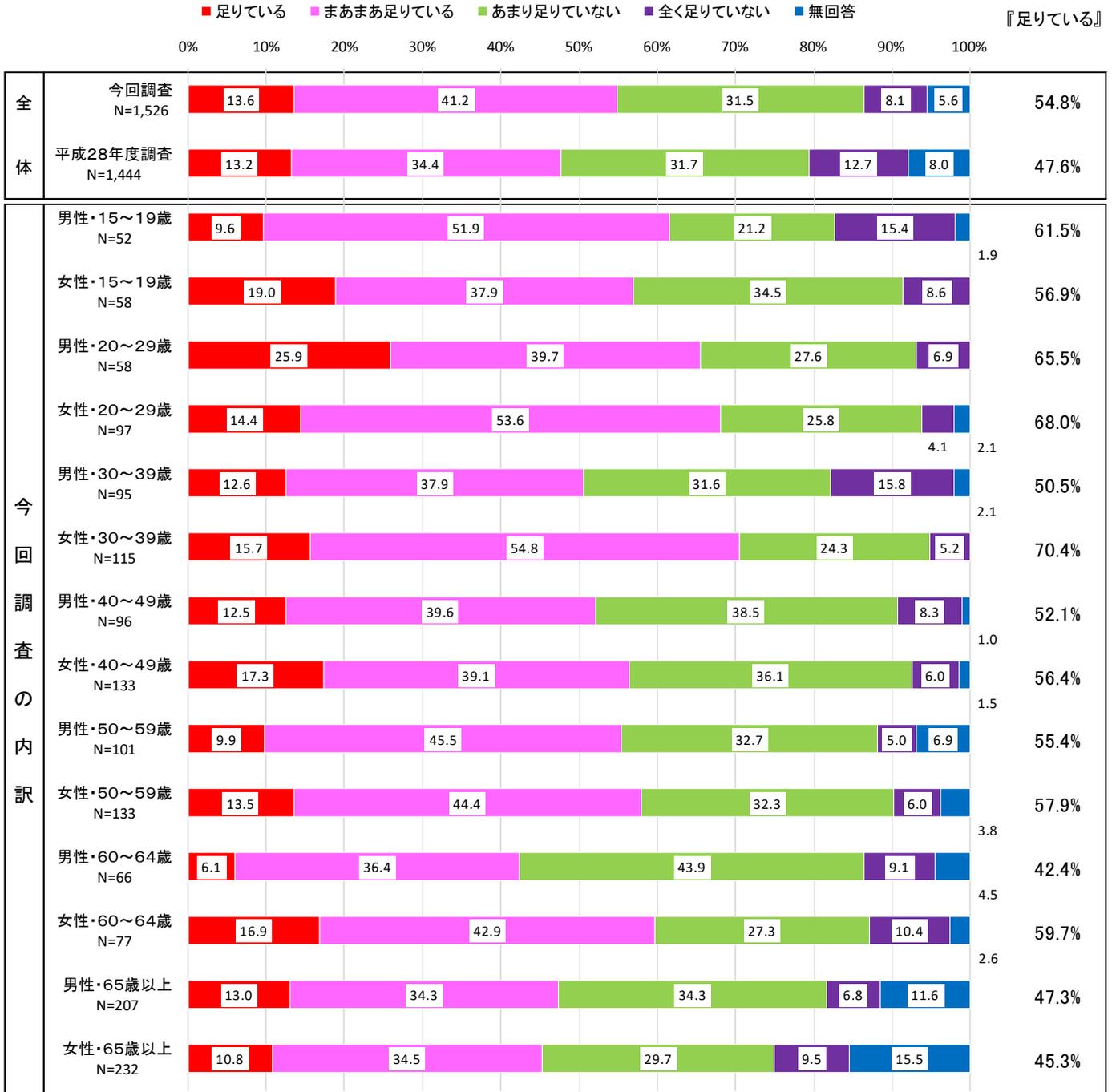
○「自分のやりたい種目があること」(56.5%)、「費用が安価なこと」(55.7%) がともに 5 割を超えている。以下、「参加しやすい場所であること」(48.7%)、「参加しやすい日時であること」(39.6%) と続く。



問9-1. スポーツ施設の充足度に対する評価（SA）

■ 「足りている」 + 「まあまあ足りている」で5割を超える

○ 「足りている」 + 「まあまあ足りている」は5割を超え（計 54.8%）、前回（平成 28 年度調査：計 47.6%）よりも増加。

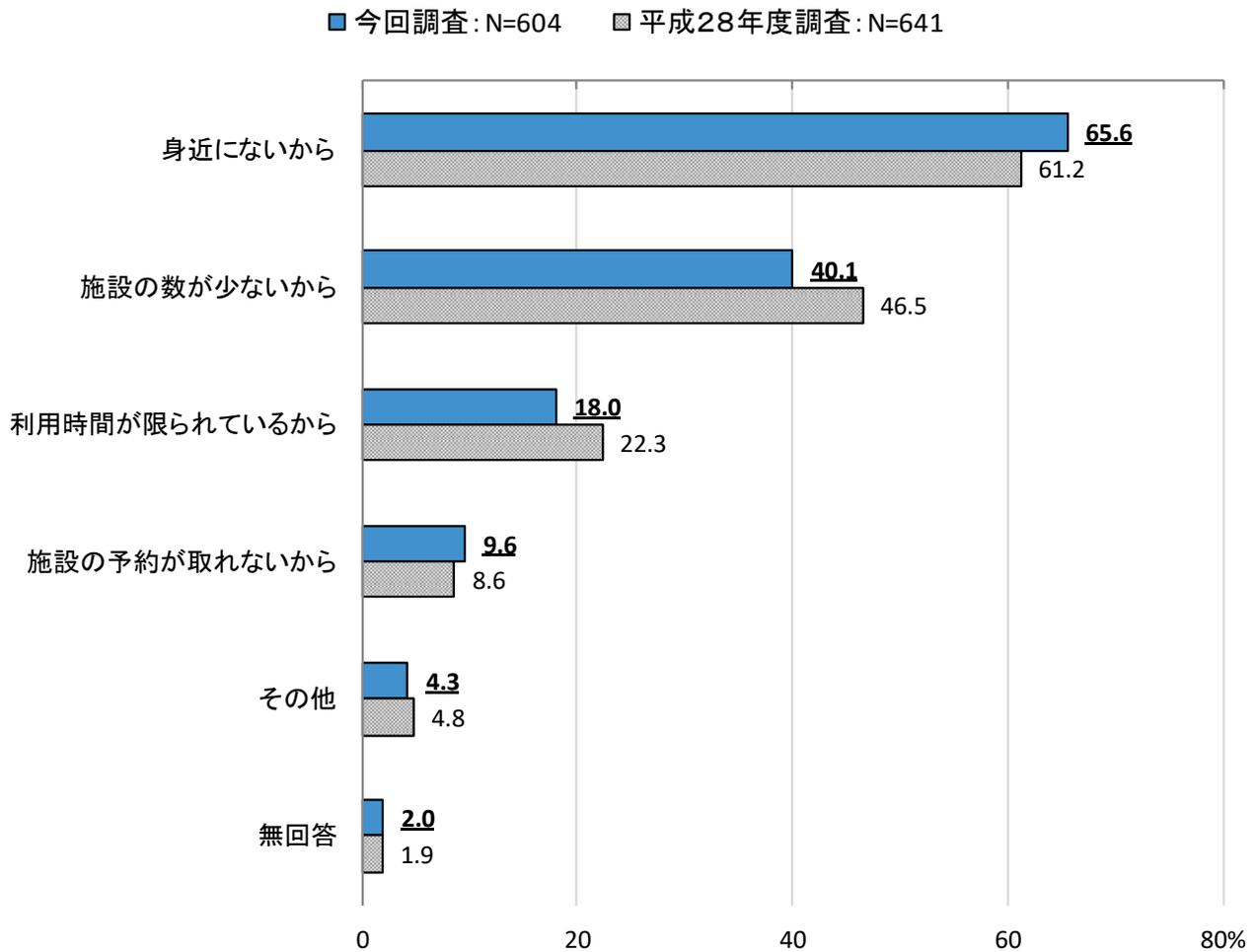


問9-2. 足りていないと思う理由 (MA)

■不足を感じる理由は「身近にないから」が最多

○集計対象は、問9-1で「あまり足りていない」・「全く足りていない」と回答した604人である。

○不足を感じる理由は「身近にないから」で、6割を超え(65.6%)、次に「施設の数が少ないから」(40.1%)が続く。

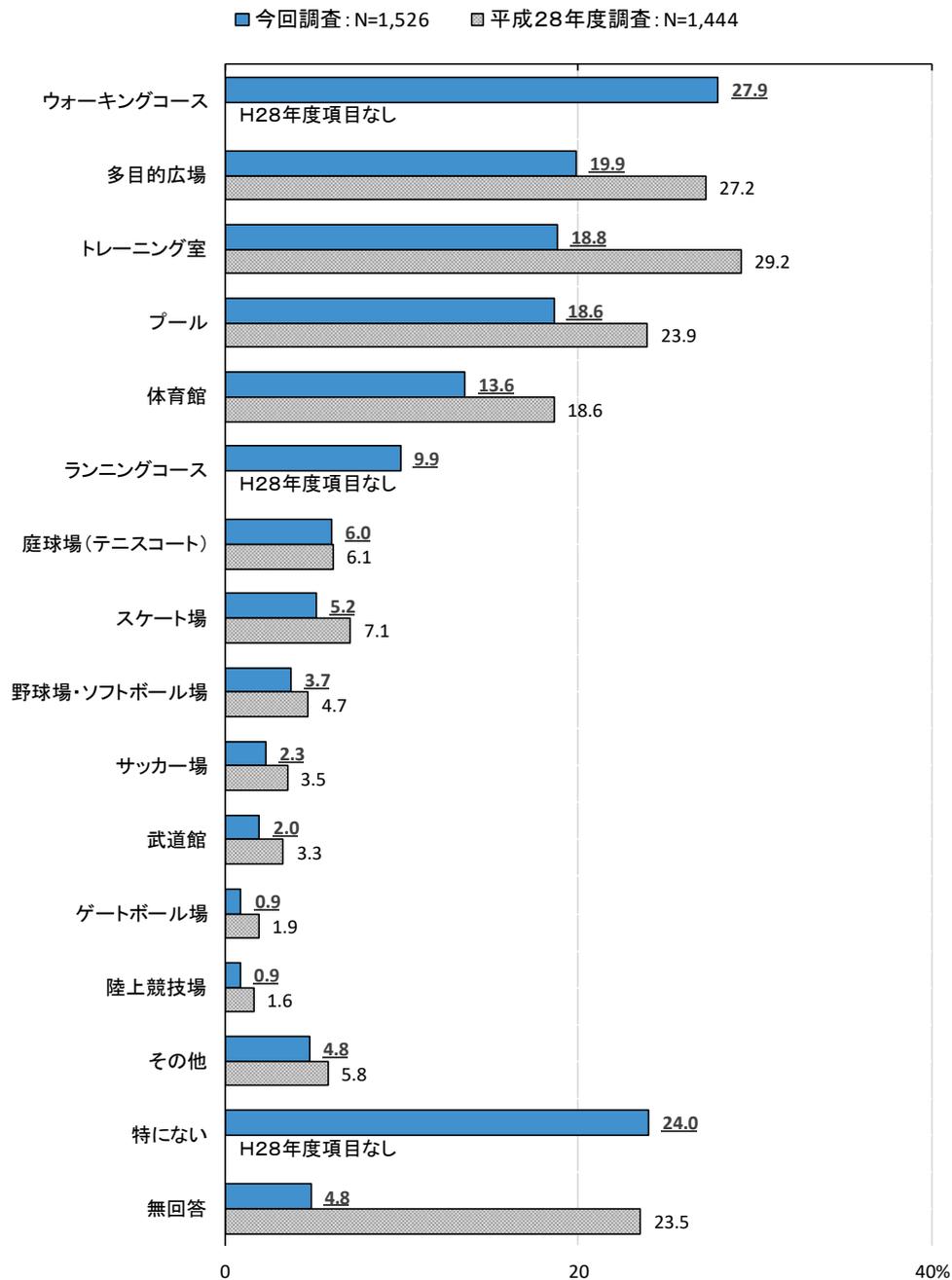


問10. 今後設置してほしいスポーツ施設（MA）

■設置希望の最多は「ウォーキングコース」

※当該設問は前回（平成28年度）と選択肢、回答数の上限設定（今回は「3つまで」、前は「いくつでも」）が異なる。

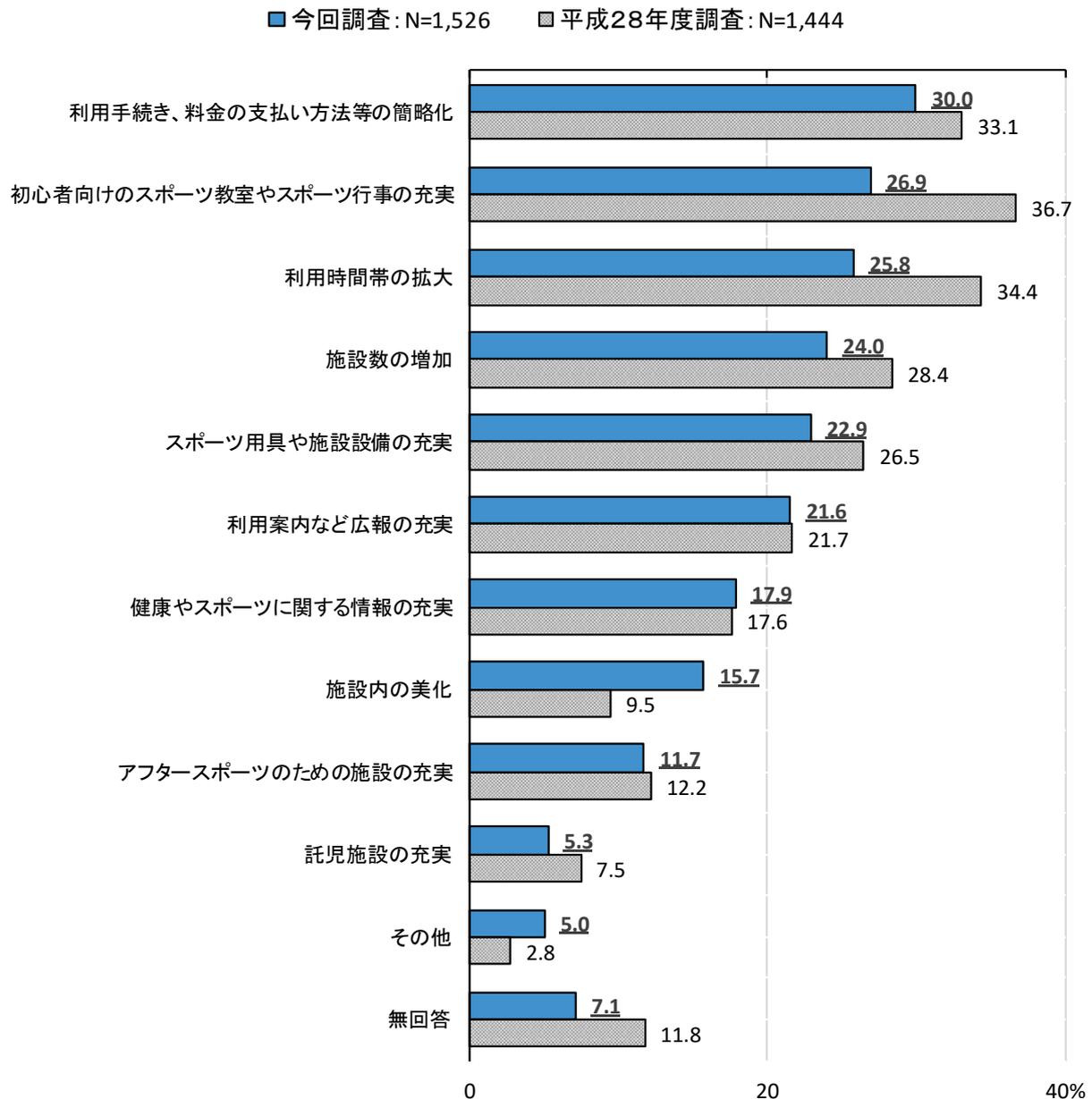
○設置希望の最多は「ウォーキングコース」で約3割（27.9%）、以下「多目的広場」（19.9%）、「トレーニング室」（18.8%）、「プール」（18.6%）が続く。



問 11. 公共スポーツ施設に望むこと (MA)

■ 最多は「利用手続き、料金の支払い方法等の簡略化」

○ 最多は「利用手続き、料金の支払い方法等の簡略化」で3割(30.0%)、以下「初心者向けのスポーツ教室やスポーツ行事の充実」(26.9%)、「利用時間帯の拡大」(25.8%)と続く。

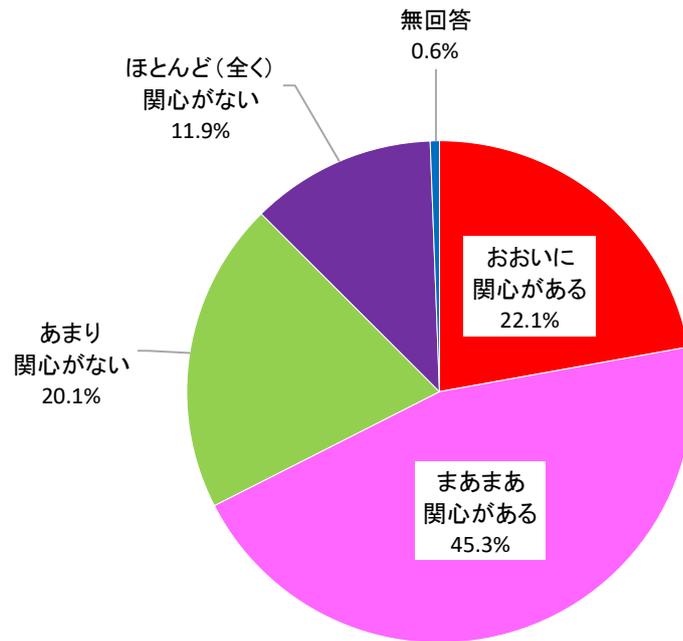


問12. 地元プロスポーツチームへの関心の有無（SA）

【R2年度新規設定の設問】

■「おおいに関心がある」＋「まあまあ関心がある」で6割を超える

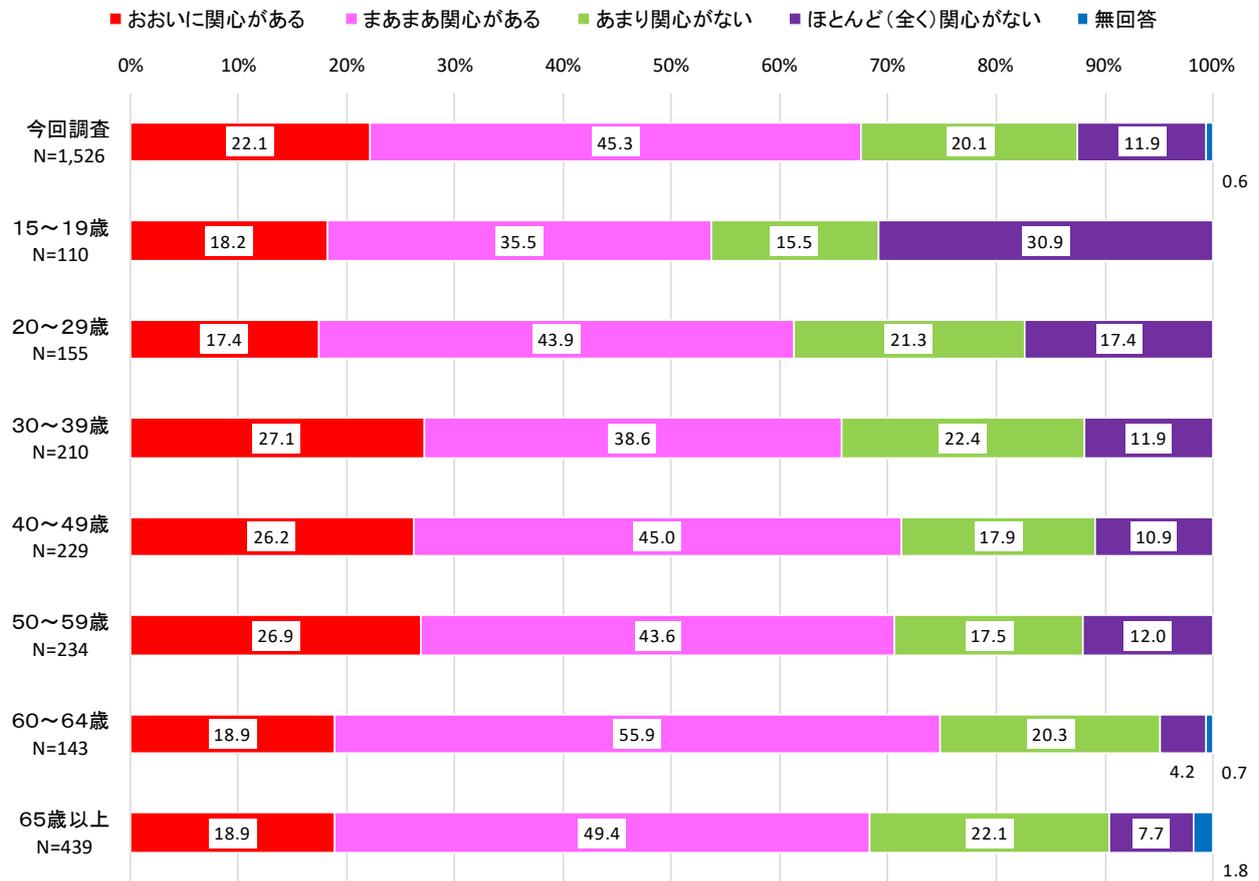
- 「おおいに関心がある」＋「まあまあ関心がある」が6割を超えている（計67.4%）。
- 「ほとんど関心がない」＋「あまり関心がない」が約3割（計32.0%）。



N=1,526

■地元プロスポーツチームへの関心の有無 ～年代別の比較～

○年代が上がるほど関心が高くなる傾向がある。



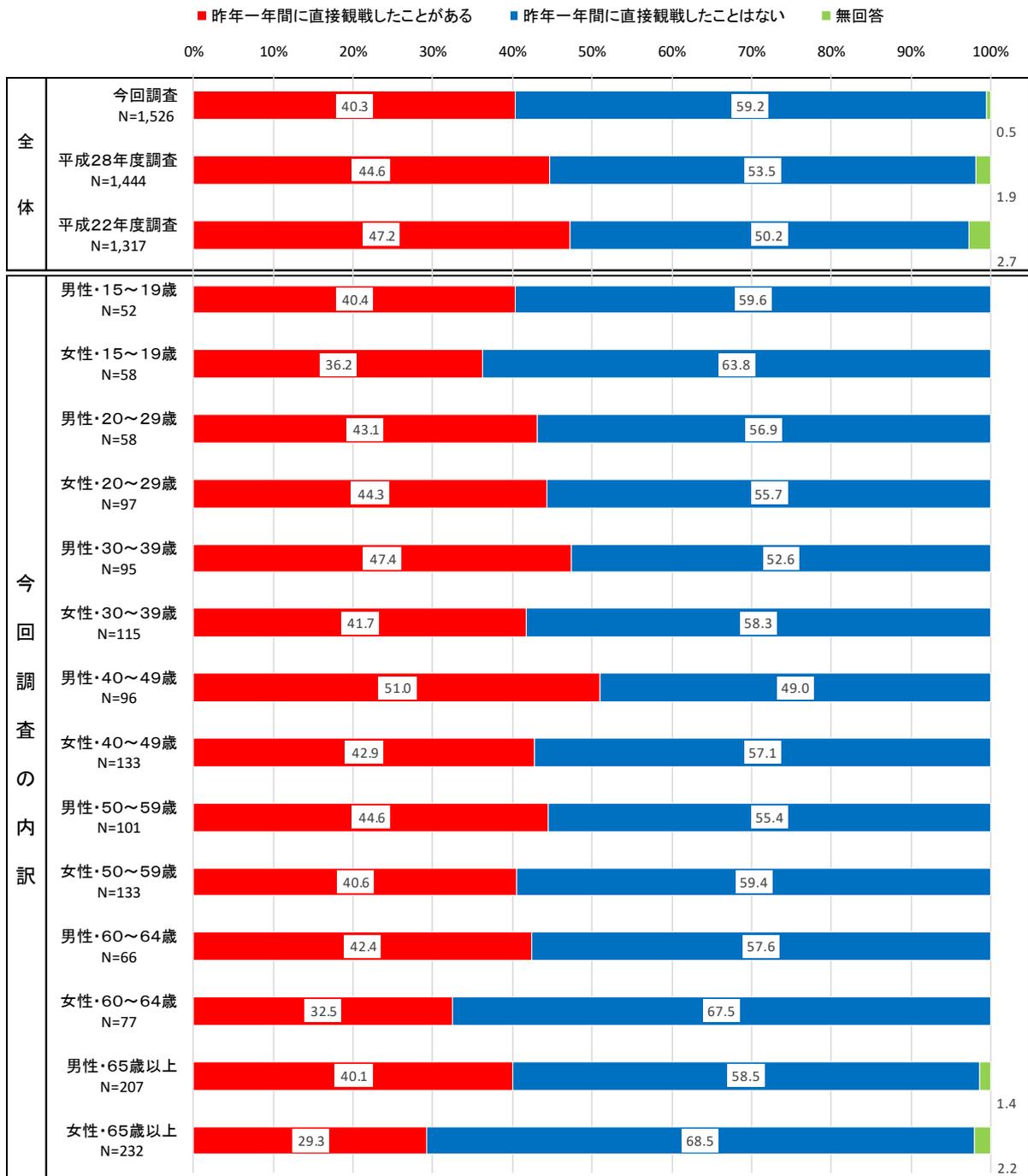
問13-1. 昨年1年間の競技場などでのスポーツ観戦の有無（SA）

■「年1回以上競技場で観戦したことがある」割合は40.3%。前回の44.6%より減少

《数値目標》

15歳以上の市民のうち、50.0%が年1回以上競技場でスポーツ観戦することを目指します

○「昨年1年間に直接観戦したことがある」割合は40.3%。



■集計表(区別の目標達成率)

	観戦したことがある	回答母数	数値目標達成率
青葉区	153	419	36.5
宮城野区	140	282	49.6
若林区	73	188	38.8
太白区	116	302	38.4
泉区	132	331	39.9

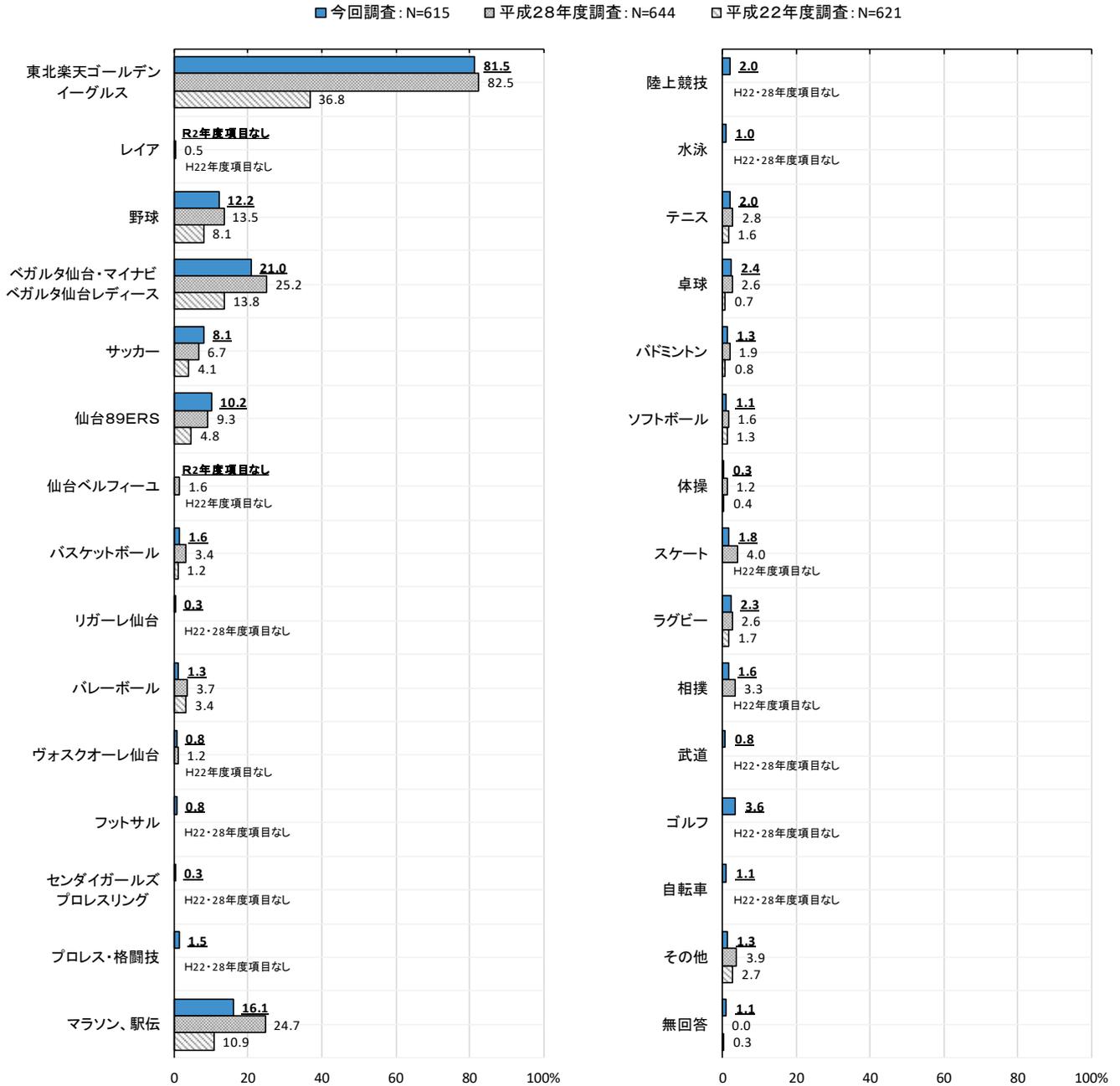
回答数 単位:件 単位:人(件)

※「無回答」を除外しているため、単純集計結果とは各種数値が異なる

問 13-2. 昨年1年間に競技場などで観戦した種目 (MA)

■「東北楽天ゴールデンイーグルス」が8割を超える

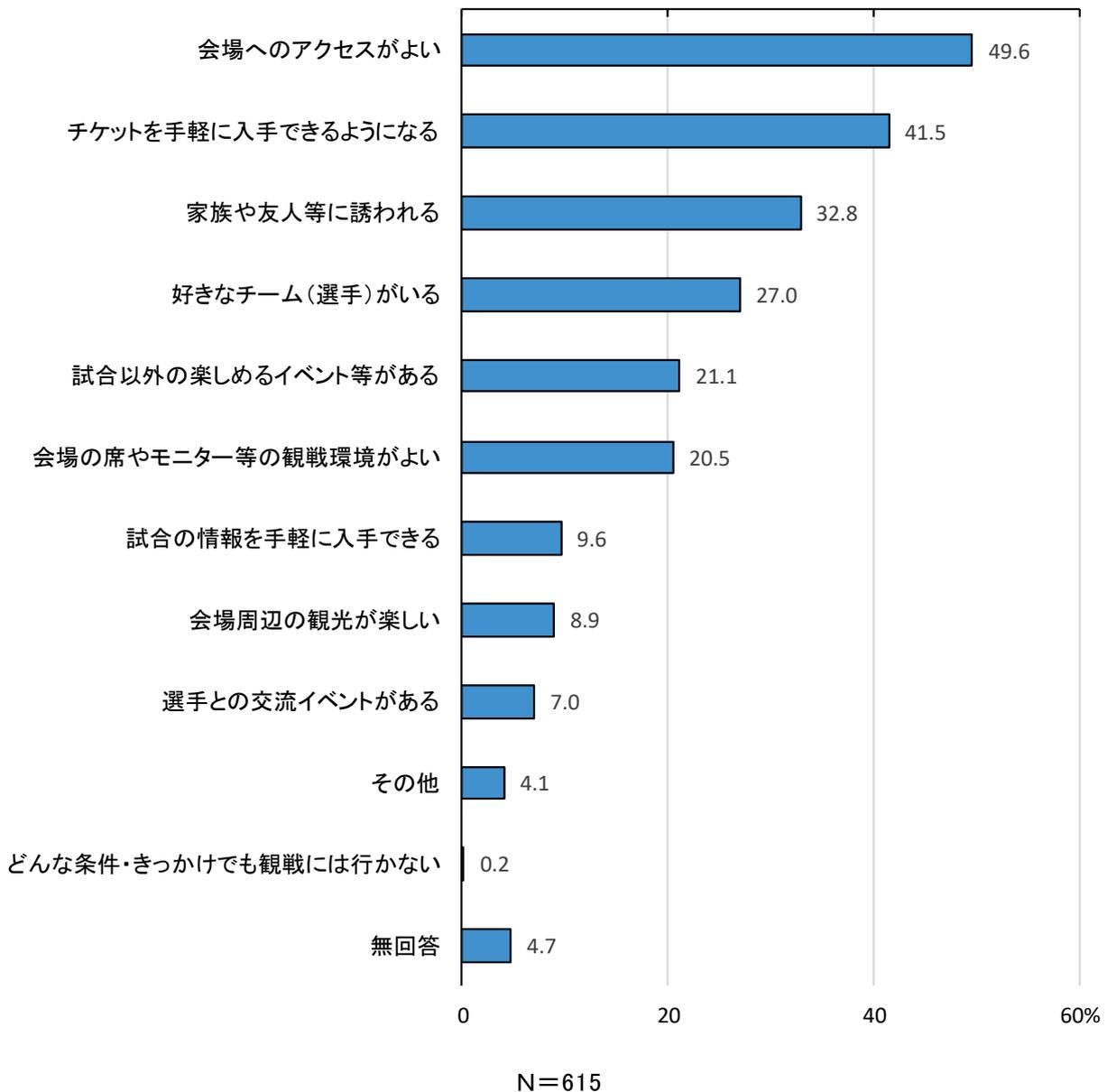
- 集計対象は、問13-1で「昨年一年間に直接観戦したことがある」と回答した615人である。
- 「東北楽天ゴールデンイーグルス」が8割を超え(81.5%)、次に「ベガルタ仙台・マイナビベガルタ仙台レディース」(21.0%)、「マラソン、駅伝」(16.1%)と続く。



問13-3. 競技場などでのスポーツ観戦に必要なきっかけ・条件（MA）【R2年度新規設定の設問】

■「会場へのアクセスがよい」が約5割で最多

- 集計対象は、問13-1で「昨年一年間に直接観戦したことがある」と回答した615人である。
- 「会場へのアクセスがよい」が約5割（49.6%）で最多、以下「チケットを手軽に入手できるようになる」（41.5%）、「家族や友人等に誘われる」（32.8%）と続く。

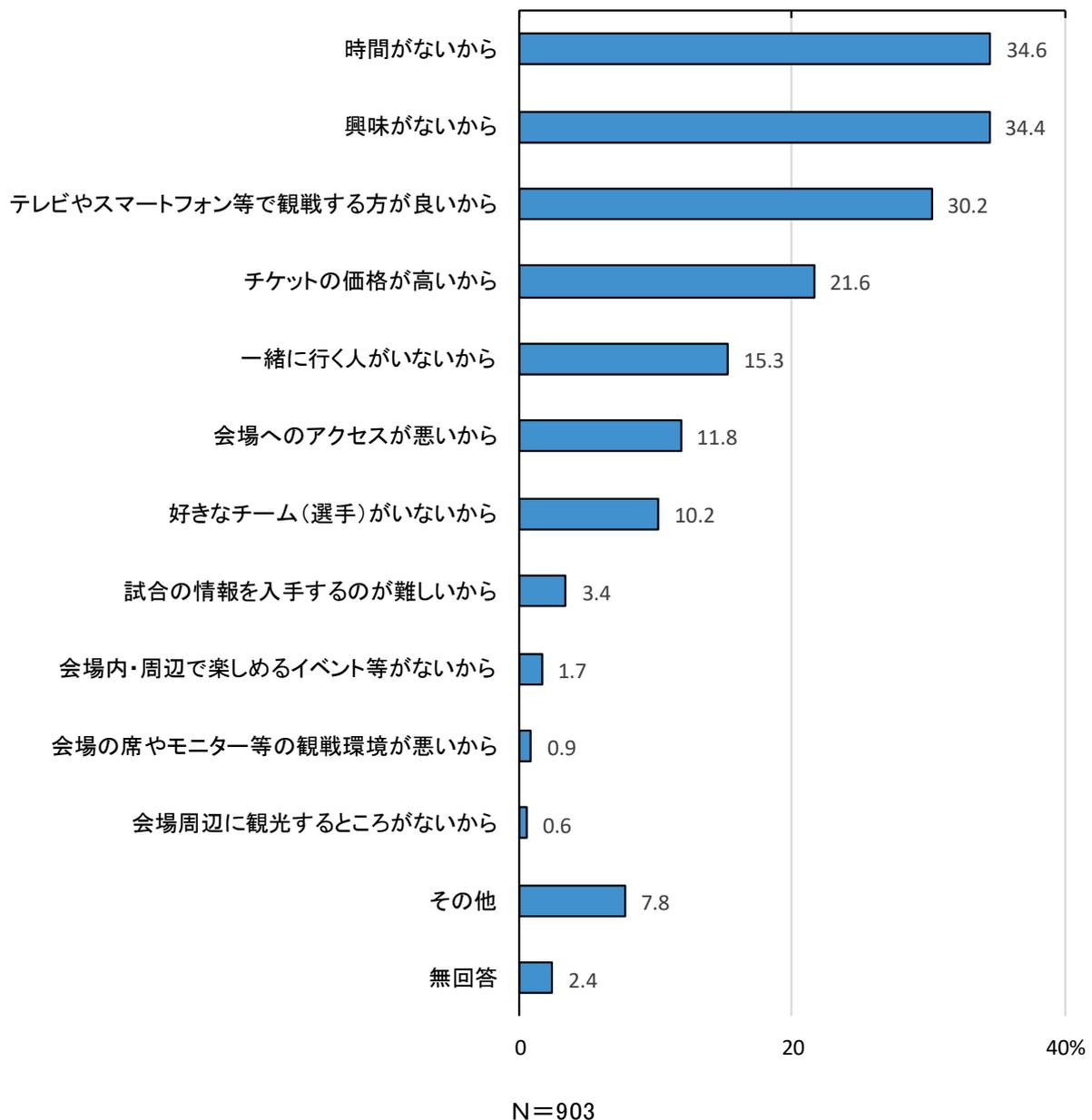


問13-4. 競技場などでスポーツ観戦をしたことがない理由（MA） 【R2年度新規設定の設問】

■「時間がないから」・「興味がないから」・「テレビやスマートフォン等で観戦する方が
良いから」が3割を超える

○集計対象は、問13-1で「昨年一年間に直接観戦したことはない」と回答した903人である。

○「時間がないから」（34.6%）、「興味がないから」（34.4%）、「テレビやスマートフォン等で観戦する方が
良いから」（30.2%）がいずれも3割を超えている。



■ 競技場などでスポーツ観戦をしたことがない理由 ～ 年代別の比較 ～

○15～19歳では、「興味がないから」が6割と高い(60.3%)。

○60歳以上では、「テレビやスマートフォン等で観戦する方が良いから」が高く、特に65歳以上では半数近くとなっている(49.3%)。

上段:実数 下段:横%

		問13-4.													
		合計	時間がないから	興味がないから	テレビやスマートフォン等で観戦する方が良いから	チケットの価格が高いから	一緒に行く人がいないから	会場へのアクセスが悪いから	好きなチーム(選手)がない	試合の情報を入手するのが難しいから	会場内・周辺で楽しめるイベント等がないから	会場の席やモニター等の観戦環境が悪いから	会場周辺に観光するところがないから	その他	無回答
合計		903	312	311	273	195	138	107	92	31	15	8	5	70	22
		100	34.6	34.4	30.2	21.6	15.3	11.8	10.2	3.4	1.7	0.9	0.6	7.8	2.4
年代別	15～19歳	68	29	41	9	10	5	5	11	3	1	-	1	-	-
		100	42.6	60.3	13.2	14.7	7.4	7.4	16.2	4.4	1.5	-	1.5	-	-
	20～29歳	87	38	42	16	13	11	3	11	2	3	-	-	7	2
		100	43.7	48.3	18.4	14.9	12.6	3.4	12.6	2.3	3.4	-	-	8.0	2.3
	30～39歳	117	46	47	17	26	15	8	18	2	1	1	-	10	3
		100	39.3	40.2	14.5	22.2	12.8	6.8	15.4	1.7	0.9	0.9	-	8.5	2.6
	40～49歳	123	62	39	26	33	17	13	10	3	1	-	-	13	1
		100	50.4	31.7	21.1	26.8	13.8	10.6	8.1	2.4	0.8	-	-	10.6	0.8
	50～59歳	135	59	43	36	37	18	17	12	3	2	2	1	9	3
		100	43.7	31.9	26.7	27.4	13.3	12.6	8.9	2.2	1.5	1.5	0.7	6.7	2.2
	60～64歳	90	37	21	30	19	13	10	7	7	2	1	-	6	2
		100	41.1	23.3	33.3	21.1	14.4	11.1	7.8	7.8	2.2	1.1	-	6.7	2.2
	65歳以上	280	40	76	138	57	59	51	23	11	5	4	3	24	11
		100	14.3	27.1	49.3	20.4	21.1	18.2	8.2	3.9	1.8	1.4	1.1	8.6	3.9
不明	3	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	100	33.3	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	

複数回答のため、必ずしも合計は100%にならない

問14. 今後観戦したいスポーツ (MA)

■「東北楽天ゴールデンイーグルス」が5割を超え最多

○「東北楽天ゴールデンイーグルス」が5割を超え(57.0%)最多。次に「ベガルタ仙台・マイナビベガルタ仙台レディース」(23.4%)と続く。

